

平成29年度

当初予算の概要  
「にぎわい再生予算」

平成29年3月9日配布用

大槌町

## ◆◆◆ 目 次 ◆◆◆

1. 平成29年度一般会計当初予算について	P 1
2. 各会計予算総括表	P 2
3. 一般会計予算款別総括表	P 3
4. 町債残高	P 5
5. 自主財源の状況	P 6
6. 国保・介護・後期高齢者医療の状況	P 7
7. 下水道事業・漁業集落排水処理事業の状況	P 8
8. 主要事業について	P 9

# 1. 平成29年度一般会計当初予算について

## ～にぎわいの再生に向けて～

◇平成29年度当初予算額 548億8千万円

単位：千円

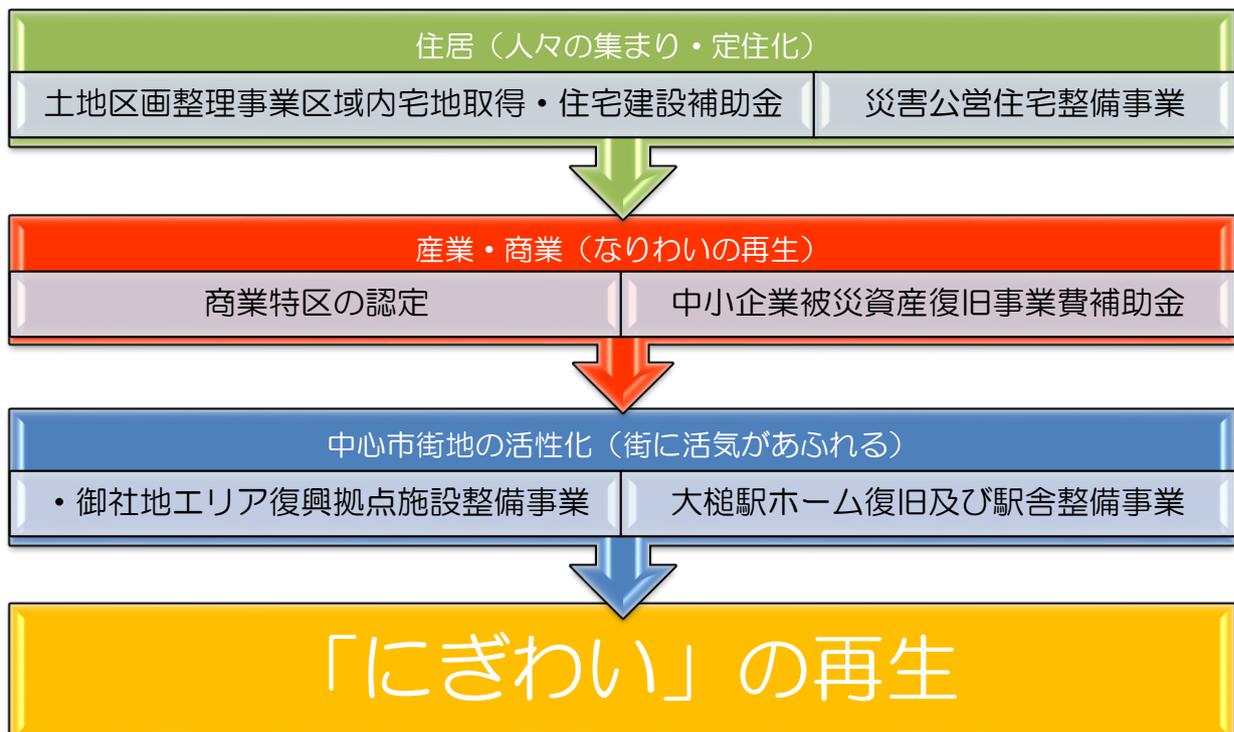
平成29年度	平成28年度	増減（伸率）
54,880,000	52,000,000	2,880,000（5.54%）

平成29年度当初予算では、中心市街地の拠点となる御社地復興拠点施設、放課後児童クラブ整備事業、リサイクルセンター整備事業など復旧復興から発展への新たなステージへ飛躍するための予算を計上しました。

また、平成29年度は、大槌町東日本大震災津波復興計画（以下：復興計画）も復興の総仕上げである第3期発展期を迎えようとしています。

復興事業も目に見えて進捗しつつある今日、今こそ新たに形成された中心市街地に「にぎわい再生」の息吹を吹き込み、大槌町の活性化と定住促進を図るため、平成29年度予算を「にぎわい再生予算」として編成しました。

中心市街地への人々の集まりによって、商業や産業を集積・再生させ、にぎわいのあるコミュニティづくりと併せて、中心市街地の再形成により街の「にぎわい」を取り戻します。



## 2. 各会計予算額総括表

### (1) 各会計予算総括表

(単位：千円)

会計区分		平成29年度	平成28年度	比較増減	伸 率
一般会計		54,880,000	52,000,000	2,880,000	5.54%
特別 会 計	国民健康保険 特別会計	2,197,927	2,216,442	△18,515	△0.84
	簡易水道事業 特別会計	0	24,915	△24,915	△100.00
	下水道事業 特別会計	6,137,700	5,734,969	402,731	7.02
	漁業集落排水処理事業 特別会計	1,867,763	1,855,548	12,215	0.66
	介護保険 特別会計	1,381,806	1,347,784	34,022	2.52
	後期高齢者医療 特別会計	121,050	121,563	△513	△0.42
	小計	11,706,246	11,301,221	405,025	3.58
合計		66,586,246	63,301,221	3,285,025	5.19

※ 簡易水道事業特別会計は、国の制度改正により水道事業会計と統合する為、平成28年度で廃止となります。

### 3. 一般会計予算 款別総括表

#### (1) 歳入の状況

(単位：千円)

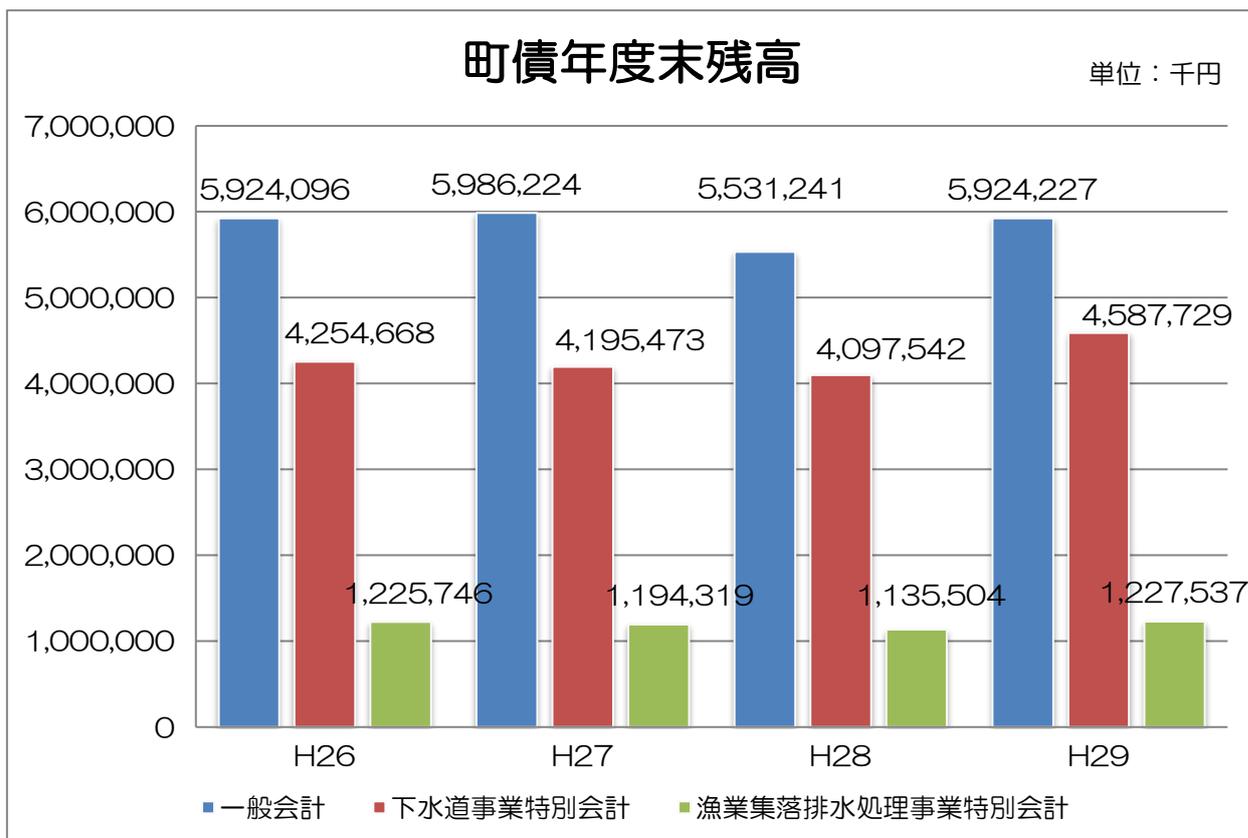
	平成29年度	平成28年度	増減額	主な要因（昨年からの増減額）
町 税	977,164	926,756	50,408	住宅再建や土地の引渡し等による固定資産税の増加による
地 方 税 譲 与 税	63,522	63,522	0	
各 種 金 交 付 金	229,824	249,966	△ 20,142	
地方特例 交 付 金	1,918	1,918	0	
地 方 税 交 付 税	12,250,764	12,092,524	158,240	震災復興交付税：復興事業の増加による
分 担 金 及 負 担 金	1,305,713	1,359,341	△ 53,628	復興整備事業に伴う水道事業会計負担金の減額による △ 63,414千円
使 用 料 及 手 数 料	124,914	103,071	21,843	災害公営住宅使用料の増加によるもの。 20,184千円
国庫支出金	3,053,537	6,007,403	△ 2,953,866	小中一貫校整備事業の終了による災害復旧費国庫負担金の減額による
県支出金	1,293,611	1,254,908	38,703	住宅再建の加速に伴う被災者生活支援事業補助金の増加による
繰 入 金	33,323,517	28,228,540	5,094,977	①災害公営住宅整備事業による財政調整基金から繰入金 759,586千円 ②復興事業の進捗に伴う東日本大震災復興交付金基金からの繰入金 3,570,265千円
地 方 債	976,546	627,433	349,113	大槌駅ホーム復旧事業 46,900千円 斎場整備事業 43,000千円 旧大槌中学校プール解体撤去事業 30,000千円 放課後児童クラブ施設整備事業 67,300千円 町方避難路整備事業 25,000千円 御社地津波復興拠点整備事業 154,300千円
そ の 他	1,278,970	1,084,618	194,352	①防集団地売払収入による財産収入の増加 613,900千円 ②ふるさと納税寄付金 36,000千円
計	54,880,000	52,000,000	2,880,000	

## (2) 歳出の状況

(単位：千円)

款	平成29年度	平成28年度	増減額	主な要因（昨年からの増減額）
議会費	75,655	74,913	742	
総務費	930,040	888,994	41,046	携帯電話等エリア整備事業
民生費	2,161,838	1,786,792	375,046	放課後児童クラブ整備事業 111,142千円 保育所等整備事業 267,069千円
衛生費	1,541,822	893,334	648,488	マテリアルリサイクル施設整備事業 595,500千円 斎場整備事業 43,000千円
労働費	9,089	10,509	△1,420	
農林水産業費	250,449	316,729	△66,280	水道事業会計負担金 △50,000千円 水産業総務費人件費 △11,679千円
商工費	136,322	176,399	△40,077	中小企業融資預託金 △43,383千円 鮭まつりPR事業委託料 5,200千円
土木費	3,759,416	2,722,666	1,036,750	道路整備費 676,310千円 大槌町営住宅基金積立金 314,057千円
消防費	464,067	570,451	△106,384	第1分団3部、第3分団1・2・3部の消防屯所整備事業の減
教育費	640,186	720,608	△80,422	子供教育センター整備事業等の減
災害復旧費	395,777	4,871,010	△4,475,233	小中一貫教育校整備事業の完了による減
公債費	650,090	638,132	11,958	据置期間終了に伴う元金償還開始
諸支出金	52,502	50,002	2,500	
予備費	50,000	50,000	0	
復興費	43,762,747	38,229,461	5,533,286	大槌駅ホーム△復旧事業 46,920千円 復興整備事業工事費 3,425,000千円 町方地区復興整備事業委託料 1,577,777千円 町方地区復興整備業務委託料 661,000千円
計	54,880,000	52,000,000	2,880,000	

#### 4. 町債残高（借金の残高）



(単位：千円)

会計名称	H22	H26	H27	H28	H29 見込
一般会計	6,679,096	5,924,096	5,986,224	5,531,241	5,924,227
下水道事業特別会計	4,434,319	4,254,668	4,195,473	4,097,542	4,587,729
漁集事業特別会計	1,325,720	1,225,746	1,194,319	1,135,504	1,227,537

※漁集事業特別会計：漁業集落排水処理事業特別会計

#### ◇一般会計の状況

平成 29 年度当初予算において起債（借入れ）見込額は9億7,653万円、元金償還額（借金返済）においては5億8,355万円を見込んでおります。

主な内訳は、過疎対策事業債5億8,010万円、消防債7,310万円、辺地対策事業債4,700万円となっております。

起債借入れにあっては、元利償還時に普通交付税算入が受けられる事業とし、町財政に負担を軽減するよう借入を行っており、併せて将来の持続可能な行政サービスと財政安定化の為、町債残高の抑制に引き続き取り組んで参ります。

## 5.自主財源比率の状況

自主財源と依存財源（復興事業関連の財源を除く）

（単位：千円）

区分		平成29年度		平成28年度		比較 A-B=C	C/B ×100
		当初予算額A	構成比	当初予算額B	構成比		
自主財源	町税	977,164	15.4	926,756	15.6	50,408	5.4
	分担金及び負担金	25,442	0.4	15,656	0.3	9,786	62.5
	使用料手数料	32,373	0.5	33,559	0.6	△ 1,186	△ 3.5
	財産収入	34,151	0.5	20,460	0.3	13,691	66.9
	寄附金	67,853	1.1	31,853	0.5	36,000	113.0
	繰入金	251,949	4.0	44,479	0.7	207,470	466.4
	繰越金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
	諸収入	126,472	2.0	236,768	4.0	△ 110,296	△ 46.6
小計 D		1,515,405	24.0	1,309,532	22.0	205,873	15.7
依存財源	地方譲与税	63,522	1.0	63,522	1.1	0	0.0
	利子割	983	0.0	983	0.0	0	0.0
	配当割	2,118	0.0	2,118	0.0	0	0.0
	株式	968	0.0	968	0.0	0	0.0
	地方消費税	220,000	3.5	237,657	4.0	△ 17,657	△ 7.4
	自動車取得税	5,000	0.1	7,485	0.1	△ 2,485	△ 33.2
	地方特例交付金	1,918	0.0	1,918	0.0	0	0.0
	地方交付税	2,678,400	42.3	2,678,400	45.0	0	0.0
	交通安全交付金	755	0.0	755	0.0	0	0.0
	国庫支出金	876,036	13.8	638,945	10.7	237,091	37.1
	県支出金	430,455	6.8	438,285	7.4	△ 7,830	△ 1.8
	町債	531,546	8.4	577,433	9.7	△ 45,887	△ 7.9
小計 E		4,811,701	76.0	4,648,469	78.0	163,232	3.5
合計 F		6,327,106	100.0	5,958,001	100.0	369,105	6.2

自主財源比率

	H29当初	H28当初	差引
自主財源 D	1,515,405	1,309,532	205,873
歳入総額 F	6,327,106	5,958,001	369,105
自主財源比率 D/F	24.0%	22.0%	2.0%

## 6. 国保・介護・後期高齢者医療の状況

### ◇国民健康保険特別会計

当初予算額 **21億9,792万円**

#### 歳入 国民健康保険税

保険税は、平成29年度当初予算額2億6,528万円を見込んでいます。  
 収納実績から収納率を90%に修正したことにより保険税の増を見込んでおります。

#### 歳出 保健給付費

保険給付費を13億4,245万円と見込んでいます。被保険者数が減少傾向にありますが、平成29年度も一部負担金の免除等のため一人当たりの給付費は震災前と比べて増加しており、一人当たりの医療費は、県内でも高水準にあります。

### ◇介護保険特別会計

当初予算額 **13億8,180万円**

#### 歳入 介護保険料

保険料は、平成29年度当初予算額2億6,665万円を見込んでいます。平成27年度から平成29年度の標準月額額は5,492円。更に平成27年度からより所得に応じた負担とするために6段階から9段階へ多段階化しています。

#### 歳出 保険給付費

保険給付費は13億8,275万円を見込んでいます。震災以降、65歳以上の被保険者数は減少傾向にあるものの、保険給付を受ける要介護認定者の割合は増加傾向にあり介護サービスの需要が高まっています。また、平成29年4月から高齢者が地域で自立した日常生活を送ることを目的に、介護予防・日常生活支援総合事業を実施します。

### ◇後期高齢者医療特別会計

当初予算額 **1億2,105万円**

#### 歳入 後期高齢者医療保険料

保険料は平成29年度当初予算額7,406万円を見込んでおり対前年比1.1%減と見込んでいます。

#### 歳出 後期高齢者医療広域連合負担金

岩手県の全市町村が共同で実施している後期高齢者医療に、負担金1億1,932万円を支払います。

被保険者数の状況（震災前との比較）

	国民健康保険		介護保険		後期高齢者医療	
	H23.2 末	H28.11 末	H23.2 末	H28.11 末	H23.2 末	H28.11 末
被保険者数	4,937	3,383	5,059	4,354	2,716	2,298

## 7. 下水道事業・漁業集落排水処理事業の状況

### 下水道事業特別会計

当初予算額 **61億3,770万円**

歳入 下水道使用料

下水道使用料は、平成29年度当初予算額4,482万円を見込んでいます。震災前は、例年6,000万円近い収入がありましたが、震災の影響により使用世帯数の減少したことにより減額しておりますが、震災後の整備により年々増加しています。

歳出 復興費

復興交付金事業により各地区の復興に伴う管路整備のために55億3,567万円を計上しました。また、未普及であった赤浜地区に污水管を社会資本整備総合交付金を活用して整備するため予算を計上しています。

### 漁業集落排水処理事業特別会計

当初予算額 **18億6,776万円**

歳入 下水道使用料

下水道使用料は、平成29年度当初予算額1,966万円を見込んでいます。

歳出 復興費

復興交付金事業により各地区の復興に伴う管路整備のために17億5,478万円を計上しました。また、吉里吉里地区、浪板地区の復興事業の進展に伴い漁業集落排水事業計画の見直しを実施するため予算を計上しています。

## 8. 主要事業について

1	2-1-10 集会施設維持管理費 <b>【新規】</b>	公民連携室
民間集会施設改修費補助金		2,000 千円
老朽化の進んでいる民間の集会施設の改修費を助成し、施設の長寿命化を図るものです。		
民間集会所の改修費を1件あたり1,000千円を上限として補助します。		

2	2-1-15 情報化推進費 <b>【新規】</b>	総務課
携帯電話エリア整備工事(図1)		42,000 千円
携帯電話が利用できない状態を解消するため、町が基地局等の設備を整備するものです。		
整備した基地局設備は電気通信事業者が使用し、携帯電話サービスを提供します。 整備予定地区 中川原地区 事業参画予定業者 NTT ドコモ、KDDI(au)		

3	2-7-1 地方創生費	学務課
大槌型教育プロジェクト事業		972 千円
これからの町づくりを担う子供たちの「おおつち型教育」として重点化する為、協議会を設置し、学校・家庭・地域の役割を明確にし、町全体で「おおつち型教育」を推進していきます。		
協議会委員の報酬及び旅費と協議会及び町民を対象にした講演会等の企画・運営委託料です。		

4	2-7-1 地方創生費	商工観光課
創業・起業支援事業補助金		2,000 千円
町内における新たな起業の促進を図るため、起業に要する経費の一部を補助するもの		
町内で起業する場合に、500千円を補助上限として、対象経費の1/2を補助します。		

5	2-7-1 地方創生費	保健福祉課
地方創生事業		1,550 千円
結婚を希望する独身男女の出会いを創出するため、結婚サポーターの育成等を行います。		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 出会い応援事業委託料 700 千円</li> <li>・ 異業種合同研修会開催委託料 200 千円</li> <li>・ 育児休業取得推進事業委託料 300 千円</li> <li>・ いきいき岩手結婚サポートセンター利用料補助金 50 千円</li> <li>・ 結婚サポーター活動支援事業補助金 300 千円</li> </ul>		

6	3-1-1 社会福祉総務費 <b>【新規】</b>	保健福祉課
結婚新生活支援事業		1,200千円
新規に婚姻した低所得者に対し、結婚に伴う新生活に係る費用の一部を補助します。		
結婚に伴う新生活支援として、新居への引越し費用の一部を補助します。(所得制限あり)		

7	3-2-1 児童福祉総務費	保健福祉課
放課後児童クラブ本施設整備事業(図2)		111,142千円
東日本大震災で被災した放課後児童クラブについて、再建された大槌学園の隣接地に本施設を建設するものです。		
施工場所 大槌第23地割字沢山57-20 施設面積 約265㎡、木造2階建、学習室、静養室、事務室、トイレ 定員 60~80人、対象学年 小学1~6年生、指導員数 8~12名程度 放課後児童クラブ本施設整備工事 111,142千円		

8	3-2-2 保育所費	保健福祉課
障がい児保育事業		7,200千円
障がい児と他の児童が共に生活することができる体制の整備を支援し、障がい児の健全な発達と処遇の向上を推進するものです。		
<ul style="list-style-type: none"> <li>補助基準額：障がい児一人当たり60千円/月(H28は30千円/月)</li> <li>補助対象はこれまで手帳所持及び特児手当対象児童としていましたが、同程度の障がいを有する児童も対象として追加しました。</li> </ul> 障がい児保育事業補助金 7,200千円		

9	3-2-2 保育所費 <b>【新規】</b>	保健福祉課
保育所等整備事業		267,069千円
老朽化した園舎改築等及び幼稚園の認定こども園化に向けた施設整備に要する経費を補助するものです。		
<ul style="list-style-type: none"> <li>堤乳幼児保育園 定員 52名、面積 735.16㎡ 施工場所 吉里吉里2丁目7-7他(移転後) 整備内容 保育所機能(継続)、子育て支援センター(新規)、体調不良時対応(新規)</li> <li>みどり幼稚園 定員(変更後)105名、面積 952.95㎡(うち増築238.23㎡) 施工場所 大槌15-95-264 整備内容 保育施設工事、用途変更工事等</li> </ul>		

10	4-1-3 環境衛生費	町民課
斎場整備事業		43,000 千円
老朽化した火葬場の建替えを実施します。		
現在の状況：用地取得 平成 29 年 3 月、敷地造成設計発注予定 施工場所 大槌町安渡一丁目地内 ・大槌町斎場建築設計業務委託 43,000 千円		

11	4-2-2 塵芥処理費	町民課
マテリアルリサイクル施設整備事業		595,500 千円
一般廃棄物処理基本計画に基づく一般廃棄物の抑制を最優先にした 3R の推進による減量・資源化の促進のため、リサイクルセンターの更新を実施します。		
施工場所 大槌町小鍛第 17 地割 63 (現在のリサイクルセンターのヤード内) リサイクルセンターの更新、構造 鉄骨造平屋建、面積 968.0 m <sup>2</sup> 、 ・設計監理委託料 40,000 千円 ・建築工事費 555,500 千円		

12	5-1-1 労働諸費	商工観光課
企業立地奨励条例雇用奨励金		4,300 千円
大槌町企業立地奨励条例に基づき、町内に事業所を新設又は増設し、一定の要件を満たした企業に対して、雇用奨励金を交付するものです。		
町内に住所を有する新規雇用者を引き続き 1 年以上雇用した場合に、その雇用した従業員 1 人につき年 100 千円の雇用奨励金を交付します。(最大 2 年間、立地 1 件当たり 10,000 千円を上限)		

13	6-1-3 農業振興費	農林水産課
鳥獣被害防止総合支援事業		8,392 千円
有害鳥獣からの農作物被害を防止するため、電気柵等の購入や有害鳥獣の捕獲を実施します。		
1. 鳥獣被害防止緊急捕獲等対策事業業務委託 1, 200 千円 有害鳥獣であるニホンジカの捕獲について釜石大槌猟友会に委託します。 2. 電気柵等整備事業 7,192 千円 鳥獣被害から農作物を守るため電気柵等を整備します。		

14	6-1-3 農業振興費	農林水産課
青年就農給付金		4,500 千円
農業経営基盤が弱い 45 歳未満の新規就農者を対象に就農直後の所得を確保する給付金を給付するものです。		
就農後5年未満の新規就農者に年間150万円を上限に最大5年間給付します。		

15	6-1-6 国土調査事業	環境整備課
国土調査事業		23,684 千円
国土調査法に基づき地籍の明確化を図るため、地籍調査を実施するものです。		
①金沢第1地割及び第2地割の各一部：0.66km <sup>2</sup> ②小鎧第26地割の一部：1.06km <sup>2</sup> ③須賀町・栄町・大町・小鎧第29地割及び31地割の一部：0.23km <sup>2</sup>		

16	6-2-2 林業振興費 <b>【新規】</b>	農林水産課
大槌町産木材流通促進事業補助金		2,000 千円
山林から木材加工工場等納入先への運搬経費に対し助成することで、林業収入の増大および林業関連事業の活発化を図ります。		
町内私有林から発生する素材を運搬距離が50km以上ある受入先へ納入する際の運搬費について、素材1m <sup>3</sup> につき千円を補助します。		

17	6-3-2 水産業振興費	農林水産課
大槌町漁業担い手育成支援事業		924 千円
新規漁業就業者の費用負担を軽減するため、漁業学校を受講した新規就業者に対し助成を行うことで、漁業への新規参入と定着を促進します。		
国費1人月94千円に加え、6か月間47千円を嵩上げ補助します。		

18	7-1-3 観光費	商工観光課
鮭まつりPR事業委託料		5,200千円
新巻鮭発祥の地としての情報の発信や観光素材として冬季の観光客の誘客を図るとともに、より一層のブランド化を図るものです。		
12月上旬を目途に、鮭のつかみ取りや鮭バーベキューブースの設置、水産加工品の販売会などを行うイベントを開催します。		

19	8-1-1 土木総務費 <b>【新規】</b>	環境整備課
土坂トンネル早期開通運動協議会補助金		1,300千円
土坂トンネル早期実現のために、町民一丸となった運動を展開するため、新たな組織を設立し町民運動を展開するものです。		
(仮称)土坂トンネル早期実現町民運動協議会補助金 ①看板設置、②決起大会、③現地踏査イベント3回予定、④中央要望活動の実施		

20	8-2-1 道路橋梁維持費	環境整備課
社会資本整備総合交付金事業(防災・安全)※県パッケージ		85,000千円
町管理橋梁について、H28年度完了する定期点検結果に基づき長寿命化計画を策定し、損傷の著しい橋梁について補修工事を実施し、安全性を確保するものです。		
①橋梁長寿命化計画策定業務委託料・・・橋梁 124 橋 10,000千円 ②橋梁補修工事：長井橋ほか2橋 75,000千円		

21	8-2-1 道路橋梁維持費	環境整備課
社会資本整備総合交付金事業(防災・安全) (図3)		95,000千円
町道路及び付属施設について、災害防除・補修工事を実施し、安全性を確保するものです。		
①町道北田塚鼻線ほか側溝改修工事：L=70m ②小銃線災害防除工事：L=50m ③舗装修繕工事：L=3,000m ④道路標識・照明更新工事：25基程度		

22	8-2-3 道路整備費	環境整備課
町道新設事業（図4）		50,610千円
復興事業により整備される各種道路・団地等の周辺において、復興事業に含まれない道路整備を実施するものです。		
①測量設計業務委託料：町道源水3号線ほか2路線 ②道路整備工事：柁内1号線ほか2路線 ③公有財産購入費：浪板PAアクセス線整備に伴う用地買収		

23	8-2-3 道路整備費	環境整備課
社会資本整備総合交付金事業（通常）（図5・6・7）		59,000千円
個人による住宅再建地域において、既存町道の幅員・排水機能の不足を解消し、生活環境向上を図るものです。		
①測量設計業務委託料：町道柁内2号線ほか1路線 ②道路整備工事：柁内2号線ほか2路線 ③公有財産購入費：赤浜地区道路整備に伴う用地買収		

24	8-2-3 道路整備費	環境整備課
小澁線道路改良事業（図8）		47,000千円
地域住民の安全な交通と日常生活における利便性向上のため、町道小澁線における未改良区間の改良を行うものです。		
29年度 施工予定：L=230m 道路改良 予定		

25	8-2-3 道路整備費	環境整備課
社会資本整備総合交付金事業(復興枠)（図9・10・11）		2,250,000千円
津波浸水区域を経由することなく、小澁線沿線地域と大槌川沿線地域を結ぶ道路網構築事業として、(仮称)三枚堂大ケロトンネル築造工事、大槌橋架替工事を引き続き施工するものです。		
施工場所 三枚堂大ケロ及び大槌地内 施工内容 ・(仮称)三枚堂大ケロトンネル築造工事 L=1,035m、w=6.5m 29年度施工予定 トンネル本体工事（掘削・支保工、覆工、杭門工）  ・大槌橋架替工事 L=78.6m、W=10.5m 29年度施工予定 仮道整備、仮橋設置、上下水道管移設、既設橋撤去、鋼矢板締切工設置、橋脚整備		

26	9-1-3 消防施設費	消防課
非常備消防施設事業（図12）		93,456 千円
東日本大震災で被災した消防会館を再建します。また、購入から20年以上経過した消防車両の更新をします。		
消防ポンプ車購入（2分団1部） 24,840 千円 小型ポンプ付積載車（4分団2部） 8,316 千円 ・消防会館整備 60,000 千円（設計費 10,000 千円 工事 50,000 千円） 整備場所：旧大槌中学校プール跡地 施設概要 床面積 150 m <sup>2</sup> 、木造平屋建て 事業期間（申請・設計・工事）H29.4月～H30.3月		

27	9-1-5 防災費 <b>【新規】</b>	危機管理室
町方地区避難路整備工事		25,000 千円
町内の指定避難路の所要の整備を行うものです。		
末広町アサマ裏ルートを経路を補修します。 町方地区避難路整備工事 25,000 千円		

28	10-2-2 教育振興費	学務課
子供の学習支援によるコミュニティ復興支援事業(仮設再建)		27,599 千円
仮設住宅等から通う子どもたちを中心に、地域と学校の連携・協働による学習支援等を実施し、子どもたちが安心安全に学べる環境を整えます。		
（仮称）こども教育センターの運営、長期休業中の季節学びの場の開催、通学路を見守る保安員の配置、ふるさと科で関わる地域のボランティアのコーディネート事業等実施します。		

29	10-2-2 教育振興費 10-3-2 教育振興費	学務課
教育振興費（小中学校検定料）		2,554 千円
小中一貫教育の充実に向け、基礎学力の定着を図ると共に9年間の学びの継続を推進していきます。		
英語検定、算数・数学検定、漢字検定の検定料を助成。平成27年度から31年度までの5か年計画。助成回数は、数検と漢検は1回、英検は学年ごとに最大2回まで全額助成。 小学校 643 千円（英語検定、算数検定、漢字検定） 中学校 1,911 千円（英語検定・数学検定・漢字検定）		

30	11-2-1 過年発生災害復旧費	環境整備課
公共土木施設災害復旧事業（図13）		85,234千円
H28.8 台風 10 号により被害を受けた町道及び町管理河川について、23 か所のうちH28 発注予定を除いた 17 箇所で行うものです。		
①河川災害復旧工事：大槌川中川原ほか7箇所 ②道路災害復旧工事：町道新山1号線ほか8箇所		

31	11-3-1 過年発生災害復旧費	生涯学習課
社会教育施設災害復旧費（図14）		174,040千円
東日本大震災で被災した吉里吉里分館を社会教育施設災害復旧事業で吉里吉里地区の区画整理地内に移転再建するものです。		
吉里吉里分館建設工事 建設予定地 吉里吉里一丁目地内、敷地面積 539.77 m <sup>2</sup> 、延床面積 419.87 m <sup>2</sup> 構造 木造2階建て 施設内容 1階 ホール、調理室、事務室等 2階 和室2、集会室		

32	11-3-1 過年発生災害復旧費	生涯学習課
御社地復興拠点災害復旧整備事業（図15）		132,559千円
（仮称）御社地エリア復興拠点施設の整備に係わる工事費です。工事期間は平成 28 年度から平成 29 年度までの2か年です。		
施設概要：延床面積 2216.99 m <sup>2</sup> （うち図書館413.17 m <sup>2</sup> ）、木造地上3階建（図書館は3階部分） 図書館部分は、災害復旧費、震災復興特別交付税、過疎債、町単独費で予算措置します。		

34	15-2-2 支援管理費	都市整備課
市街地復興事業（図16）		5,285,129千円
町方地区に係る震災復興土地区画整理事業、津波防災拠点市街地形成施設事業、防災集団移転促進事業及び道路整備事業の一部を（独）都市再生機構岩手震災復興支援本部等に委託し、整備を一体的に実施するものです。		
町方地区震災復興土地区画整理事業業務委託料 3,966,262千円 町方地区津波防災拠点市街地形成施設事業業務委託料 17,000千円 町方地区防災集団移転促進事業業務委託料 1,026,867千円 町方地区道路整備事業業務委託料 265,000千円 踏切移設・拡幅事業負担金 10,000千円		

33	15-2-2 支援管理費	復興推進課
大槌町復興整備事業（図16）		26,201,000千円
震災復興土地区画整理事業、防災集団移転促進事業、漁業集落防災機能強化事業、道路事業、下水道事業等の復興整備事業及び上水道災害復旧事業等インフラ整備を一体的に実施するものです。		
復興整備事業地盤調査等業務委託料 255,000千円 復興整備事業測量業務委託料 550,000千円 復興整備事業管理支援業務委託料 567,000千円 町方地区復興整備業務委託料（下水道） 1,842,000千円 町方地区復興整備業務委託料（上水道） 454,000千円 復興整備事業技術支援業務委託料 18,000千円 復興整備事業第1期工事 21,510,000千円 復興整備事業第2期工事 1,005,000千円		

35	15-3-1 効果促進政策費	総合政策課
鎮魂の森整備事業【効果促進】（図17）		8,219千円
町方地区の災害危険区域内に、町全体の慰霊の場を整備します。		
平成29年度は、着工に向け、住民合意形成を図りながら、鎮魂の森整備のための基本計画を策定します。 鎮魂の森基本計画策定業務委託料 8,219千円		

36	15-3-1 効果促進政策費 <b>【新規】</b>	総合政策課
大槌駅駅舎整備事業【効果促進】		2,237千円
平成31年3月の鉄路再開に合わせ、東日本大震災で被災、流失した大槌駅を再建します。		
平成29年度は、今年度末に実施するパブリック・コメントの結果を受け、基本設計及び実施設計を行うこととしており、当初予算には、基本設計業務の委託料を計上します。		

37	15-3-3 環境整備費 <b>【新規】</b>	総合政策課
大槌駅ホーム復旧事業		46,920千円
大槌駅ホームについては、復興工事のための町が撤去した経緯があるため、JRと締結した確認書に基づき、復旧費用を町が負担するものです。		
大槌駅ホームの復旧費用について、JRとの協議結果に基づき、町が負担するものです。		

38	15-6-5 効果促進土木費	環境整備課
大槌町復興整備事業【効果促進】(図18・19)		290,660千円
津波浸水区域を経由することなく、小槌川沿線地域と大槌川沿線地域を結ぶ道路網構築事業の一環として、臼澤橋に隣接して人道橋及び歩道を整備するものです。さらに、花輪田9号線の道路改良を行います。		
施工場所 大槌町 小槌 地内 施工内容 橋梁新設 L=52.6m W=3.8m(歩道3.0m)、橋台：逆T式 橋脚：張出式 歩道新設 L=111.1m、W=3.5m(歩道3.0m) 道路改良 L=300m		

39	15-8-5 災害公営住宅整備費	住宅課
災害公営住宅整備事業		2,467,759千円
東日本大震災により住宅をうしなつた被災者のうち、住宅取得困難者を対象として、町内各地に災害公営住宅を整備し、生活再建の支援を行うものです。		
町建設の災害公営住宅については H25~H28 年度までに 222 戸が完成し、H29 年度は 146 戸の完成予定となっております。また、現時点で県が建設する災害公営住宅は 464 戸で、町建設分との合計整備戸数は 916 戸を予定しています。		

40	15-9-3 津波復興拠点整備費	公民連携室
御社地復興拠点災害復旧整備事業(図15)		502,322千円
(仮称)御社地エリア復興拠点施設の整備に係る工事費。事業期間は、平成28年度から平成29年度までの2か年。		
<ul style="list-style-type: none"> <li>• 延べ床面積 2216.99㎡、構造、階数 木造・3階建て、図書館部分は、災害復旧事業、その他は復興費で予算措置。</li> <li>• 移動観覧席 席数 136席</li> </ul>		

41	15-12-1 復興支援費	水道事業所
水道未普及地区対策事業補助金		10,000千円
水道未普及区域に居住する町民で、飲用水及び生活用水を、個人が井戸や山水等を利用して水源確保に要する経費に対し、補助金を交付するものです。		
大槌町水道未普及地区対策事業補助金交付要綱に基づき、1件1,000千円以内の補助。		

42	15-12-1 復興支援費	商工観光課
中小企業被災資産復旧費補助金		125,500 千円
主たる事業資産が滅失し町内で事業を再開しようとする中小企業者に、滅失した事業用資産のうち事業再開のために不可欠な施設整備の取得に要する経費の 1/2 補助するものです。		
20,000 千円を補助上限として、対象経費の 1/2（県 1/4、町 1/4）を補助するもの。25 件の申請を想定。		

43	15-12-1 復興支援費 <b>【新規】</b>	コミュニティ総合支援室
再建相談支援事業		25,000 千円
再建支援相談員を配置し、被災者がスムーズに再建できるよう支援するもの。		
再建についての質問、悩みなどの相談に対応する「再建支援相談員」を配置する。また、再建困難案件については、関係所と協議する「再建支援会議」を開催し、解決策を検討し被災者の再建につなげていく。（総合交付金事業）		

44	5-12-1 復興支援費	コミュニティ総合支援室															
コミュニティ形成事業		165,257 千円															
震災で崩壊した、コミュニティの再生および強化を推進するため、行政をはじめ、自治会・町内会、NPO、民間企業、大学等の多様な主体、人材の力を活用し、産学官民連携による様々な支援を図り、将来的に、各地域のコミュニティ力が向上して、住民主体のコミュニティ力による課題解決、地域活性化を目指すもの。																	
また、コミュニティ再生に留まらない、福祉、介護など多分野における住民協働の取組への総合的な支援も併せて実施するもの。																	
<table border="0"> <tr> <td>1</td> <td>地域「データ」等配置事業</td> <td>14,677 千円</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>コミュニティプレイス運営業務委託</td> <td>10,080 千円</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>応急仮設住宅支援員運営業務委託</td> <td>75,000 千円</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>コミュニティ形成支援業務委託</td> <td>13,000 千円</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>地域コミュニティ活動促進補助金</td> <td>52,500 千円</td> </tr> </table>			1	地域「データ」等配置事業	14,677 千円	2	コミュニティプレイス運営業務委託	10,080 千円	3	応急仮設住宅支援員運営業務委託	75,000 千円	4	コミュニティ形成支援業務委託	13,000 千円	5	地域コミュニティ活動促進補助金	52,500 千円
1	地域「データ」等配置事業	14,677 千円															
2	コミュニティプレイス運営業務委託	10,080 千円															
3	応急仮設住宅支援員運営業務委託	75,000 千円															
4	コミュニティ形成支援業務委託	13,000 千円															
5	地域コミュニティ活動促進補助金	52,500 千円															

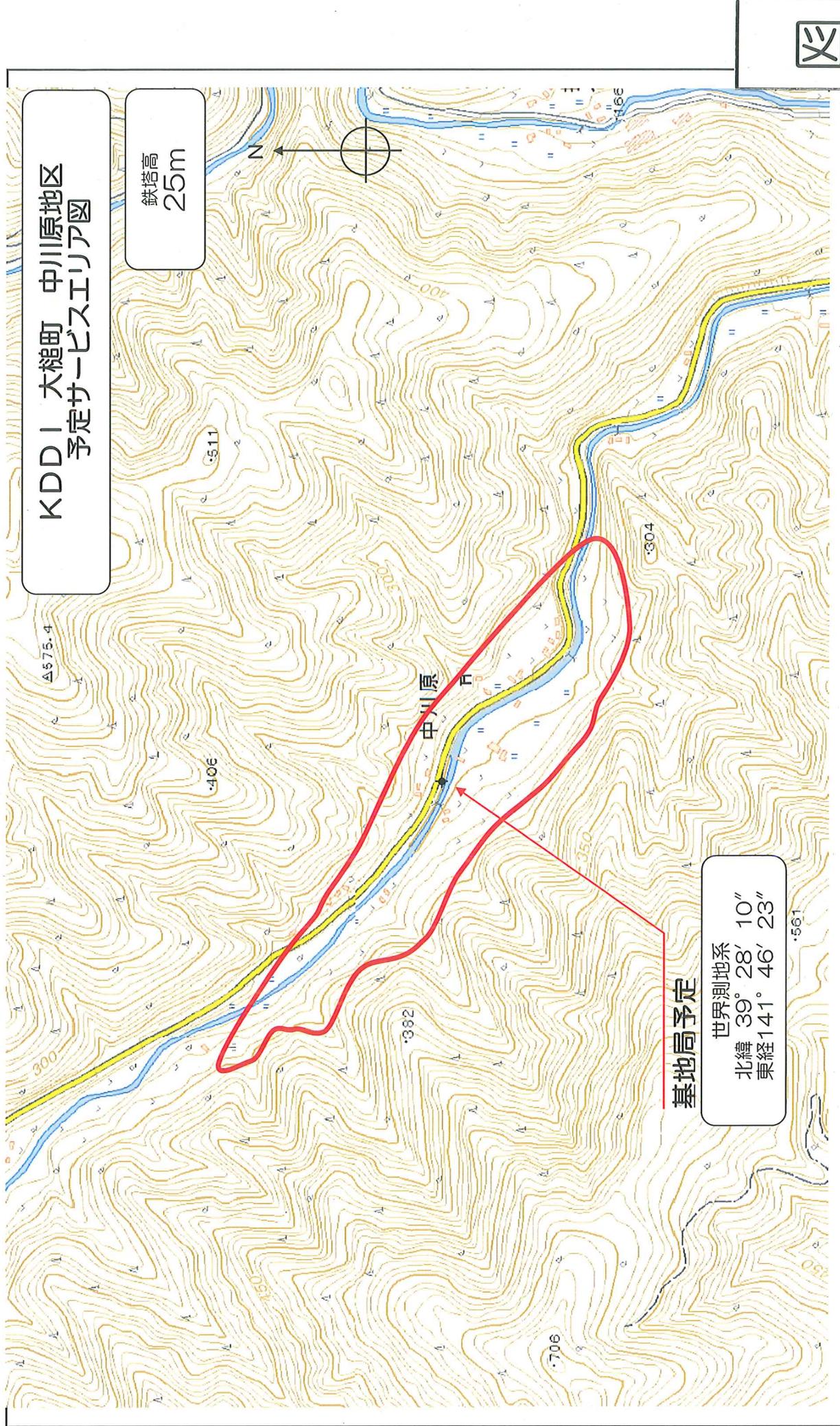
45	15-12-1 復興支援費 <b>【新規】</b>	コミュニティ総合支援室
土地区画整理事業区域内住宅建設補助金		200,000 千円
町内各地区の中心市街地を活性するため、土地区画整理事業区域内に住宅を建設した場合、その建設費用を補助するものです。		
<p>対象区域：町内各地の土地区画整理事業区域内  補助対象者：土地区画整理事業区域内に自らが居住する住宅を建設する者  補助要件：土地区画整理事業による使用収益開始の日から2年以内に住宅の建設に着手等  補助額 1,000 千円（1 件）</p>		

46	15-12-1 復興支援費 <b>【新規】</b>	コミュニティ総合支援室
土地区画整理事業区域内宅地取得補助金		33,000千円
土地区画整理事業区域内の空き地解消及び町内各地区の中心市街地を活性するため、空き地バンクを利用して土地区画整理事業内の宅地を取得し、かつ、当該宅地に住宅を建設した場合、その宅地取得費用を補助するものです。		
対象区域：町内各地の土地区画整理事業区域内 補助対象者：自らが居住する住宅の建設を目的として、空き地バンク制度を利用して土地区画整理事業区域内に新たに宅地を取得した者 補助要件：土地区画整理事業による使用収益開始の日から2年以内に住宅の建設に着手等 補助額：1,000千円		

47	下水道事業特別会計	復興推進課
施設費(汚水)		117,800千円
社会資本整備総合交付金を活用して下水道未普及地区における汚水管路整備等を実施する		
赤浜地区汚水管路詳細設計委託料 20,000千円 大ケ口・高清水地区汚水管路舗装復旧工事 7,500千円 赤浜地区汚水管路新設工事 84,000千円 赤浜地区汚水管路新設工事(単独) 4,800千円 公共ます設置工事(単独) 1,500千円		

48	下水道事業特別会計	復興推進課
施設費(処理場)		60,000千円
社会資本整備防災安全総合交付金を活用して大槌浄化センターにおける電気及び機械設備の更新を実施する		
大槌浄化センター電気設備等更新工事 11,000千円 大槌浄化センター機械設備等更新工事 49,000千円		

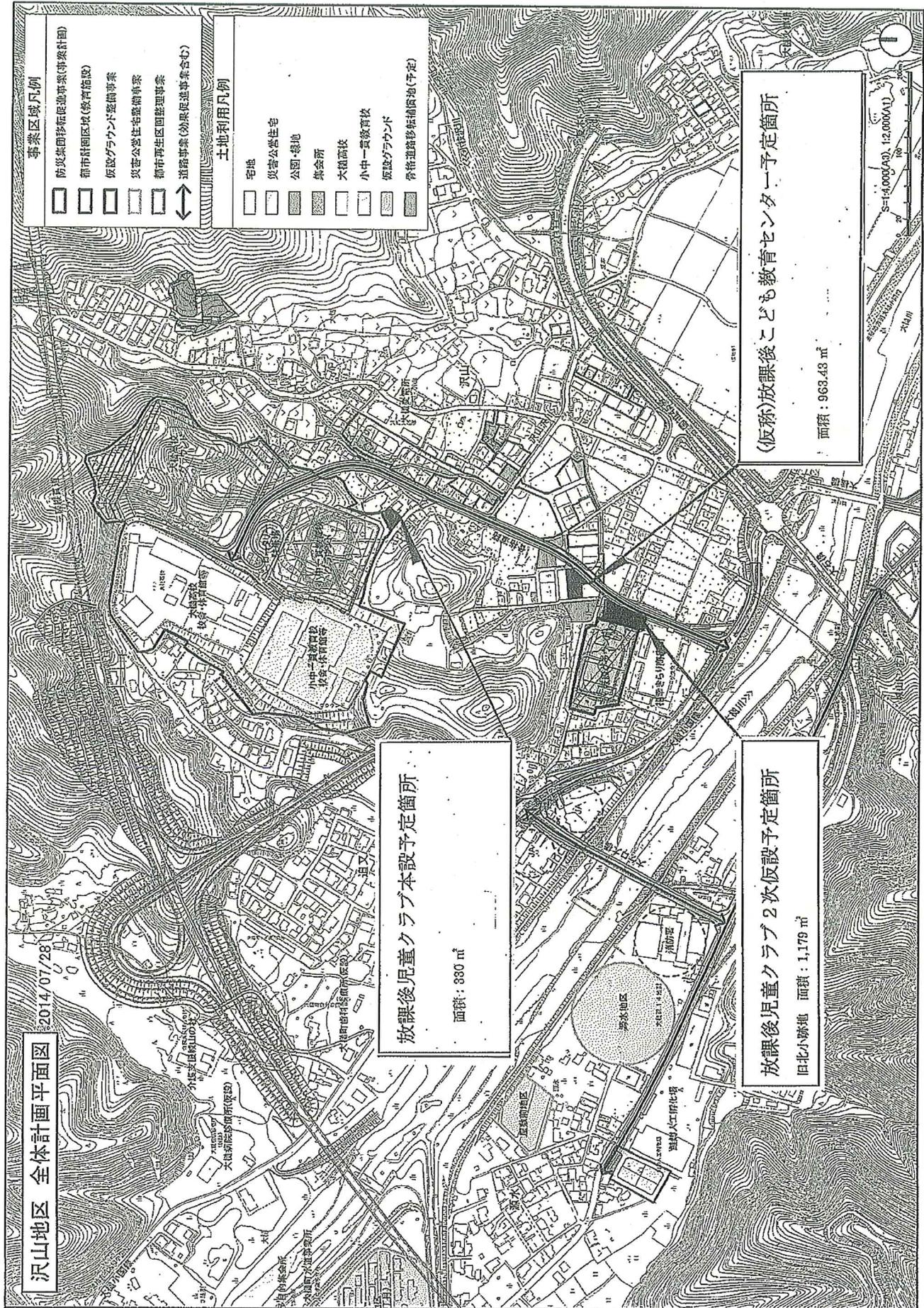
# 別紙 1



KDDI 大槌町 中川原地区  
予定サービスエリア図

鉄塔高  
25m

基地局予定  
世界測地系  
北緯 39° 28' 10"  
東経 141° 46' 23"



沢山地区 全体計画平面図

2014/07/28

- 事業区域凡例**
- 防災集団移転促進事業(事業計画)
  - 都市計画区域(教育施設)
  - 仮設グラウンド整備事業
  - 災害公営住宅整備事業
  - 都市再生区域整備事業
  - ←→ 道路事業(効果促進事業含む)

- 土地利用凡例**
- 宅地
  - 災害公営住宅
  - 公園・緑地
  - 集会所
  - 大規模校
  - 小中一貫教育校
  - 仮設グラウンド
  - 骨格道路移転補償地(予定)

放課後児童クラブ本設予定箇所  
面積：880 m<sup>2</sup>

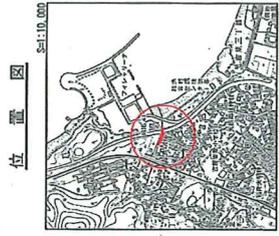
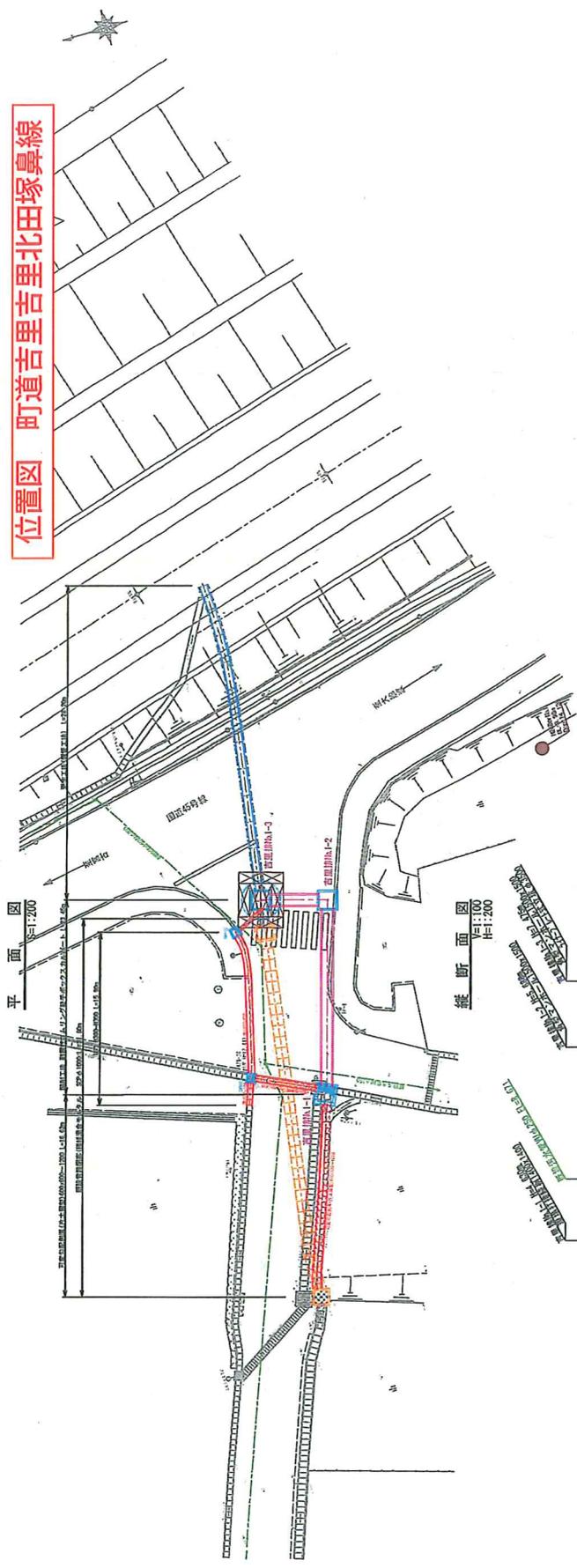
放課後児童クラブ2次仮設予定箇所  
旧北小跡地 面積：1,179 m<sup>2</sup>

〈仮称〉放課後子ども教育センター予定箇所  
面積：963.43 m<sup>2</sup>



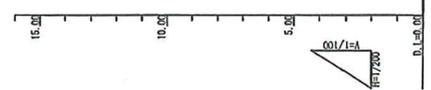
S=1:6,000(A0), 1:2,000(B1)

位置図 町道吉里北田塚鼻線

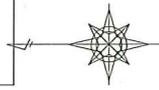
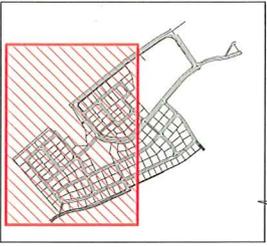


管 路 番 号	
計 号	
平 面 図・縦 断 面 図	全 表 中 の
概 算	設 計
平 成 年 月 日	附 属 図 示

区 間	延長距離 (m)	掘削深 (m)	管 径 (φ)	土 質 種 類	地 盤 深 (m)	付 属 図 示
1E1K1-1	0.000	6.000	7.300	3.600	11.97	
1E2K1-1	17.500	5.115	5.088	4.655	11.91	
1E3K1-1	24.450	6.375	6.185	4.655	11.89	
1E4K1-1	3.310	6.040	6.185	4.655	11.61	
1E5K1-1	1.950	6.310	6.185	4.655	11.61	



案内図



凡例

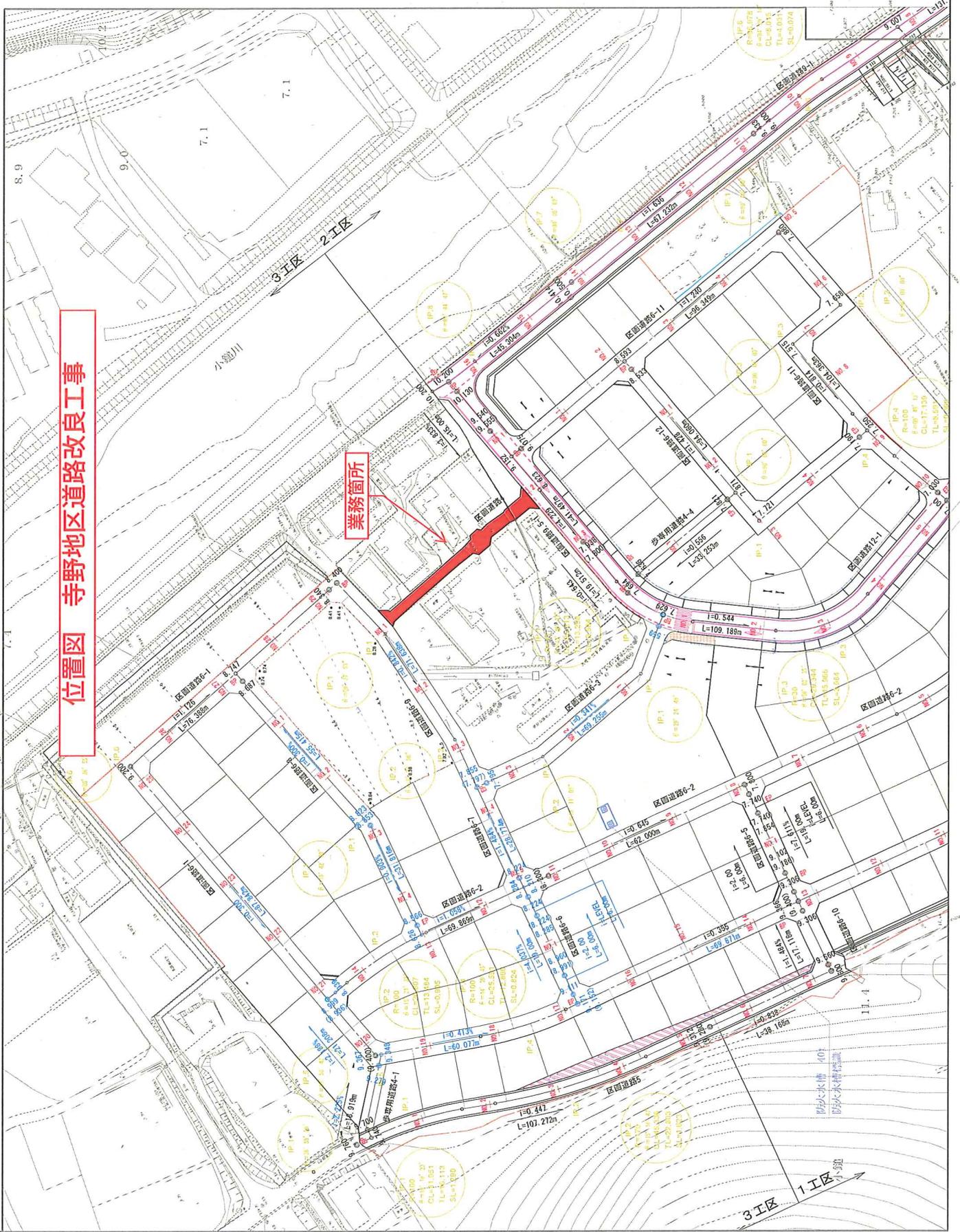
記号	名称
	既存道路
	計画道路
	道路幅員
	道路勾配
	道路中心線
	道路境界線
	道路用地
	工事区域

道路計画平面図

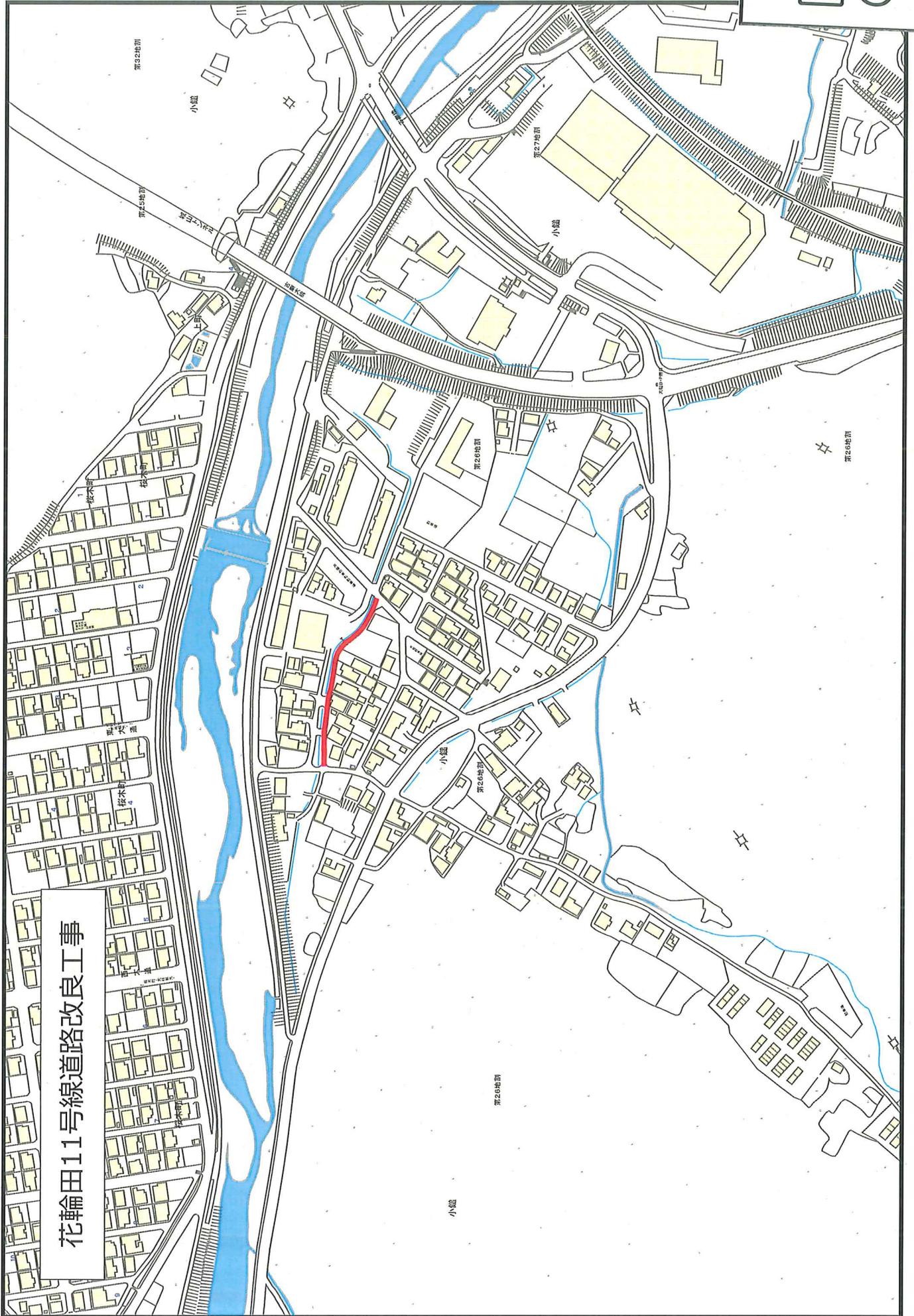
道路計画平面図 S=1:1000

位置図 寺野地区道路改良工事

業務箇所







花輪田11号線道路改良工事

系統図及び測点配点図 S=1/500

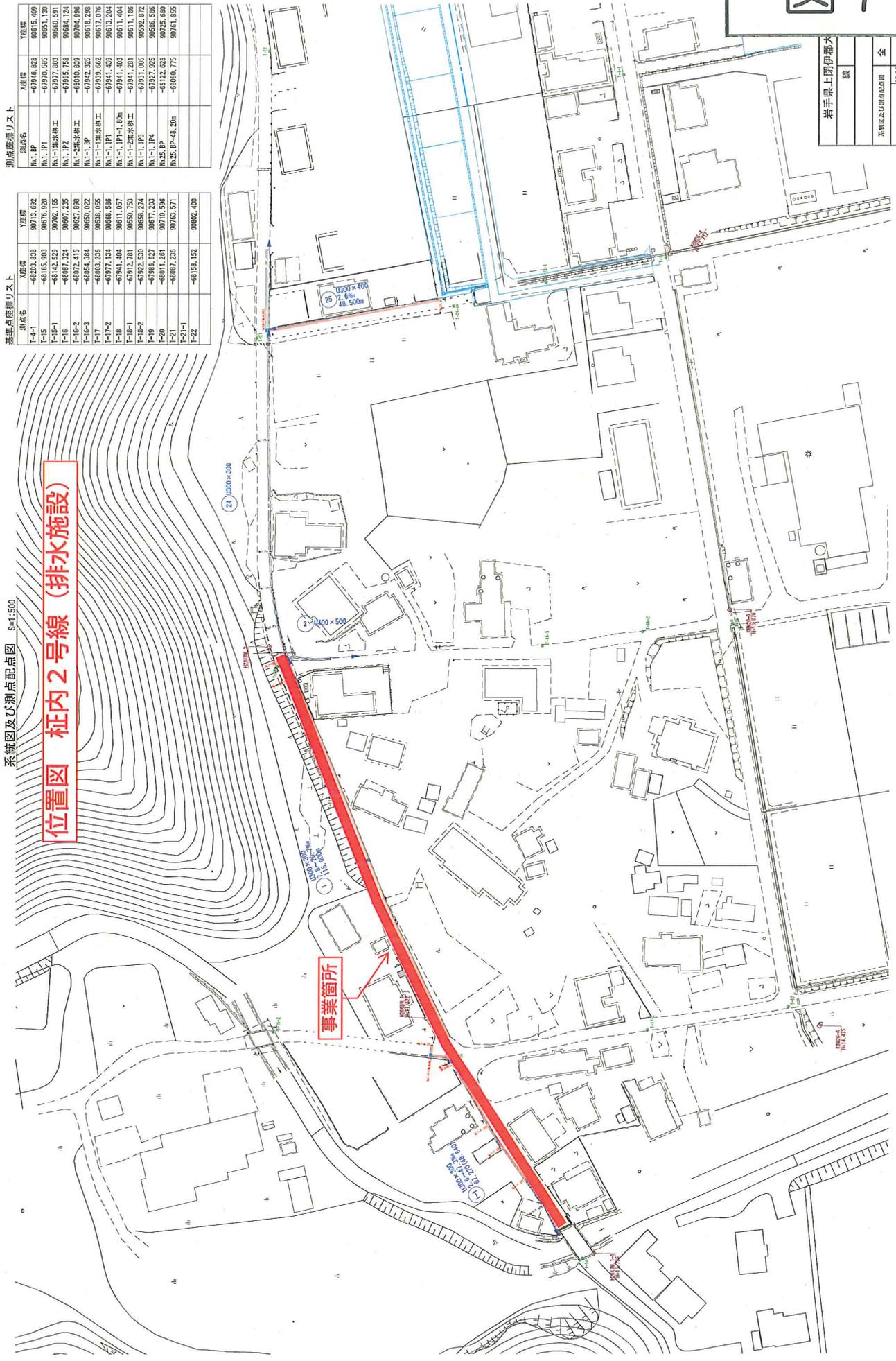
位置図 枛内2号線 (排水施設)

測点座標リスト

測点名	V座標	X座標
Nk1-1P1	90718.623	-68165.800
Nk1-1P2	90718.623	-68165.800
Nk1-1P3	90718.623	-68165.800
Nk1-1P4	90718.623	-68165.800
Nk1-1P5	90718.623	-68165.800
Nk1-1P6	90718.623	-68165.800
Nk1-1P7	90718.623	-68165.800
Nk1-1P8	90718.623	-68165.800
Nk1-1P9	90718.623	-68165.800
Nk1-1P10	90718.623	-68165.800
Nk1-1P11	90718.623	-68165.800
Nk1-1P12	90718.623	-68165.800
Nk1-1P13	90718.623	-68165.800
Nk1-1P14	90718.623	-68165.800
Nk1-1P15	90718.623	-68165.800
Nk1-1P16	90718.623	-68165.800
Nk1-1P17	90718.623	-68165.800
Nk1-1P18	90718.623	-68165.800
Nk1-1P19	90718.623	-68165.800
Nk1-1P20	90718.623	-68165.800
Nk1-1P21	90718.623	-68165.800
Nk1-1P22	90718.623	-68165.800

基準点座標リスト

測点名	V座標	X座標
F-4-1	90718.623	-68165.800
F-15-1	90718.623	-68165.800
F-15-2	90718.623	-68165.800
F-16-1	90718.623	-68165.800
F-16-2	90718.623	-68165.800
F-16-3	90718.623	-68165.800
F-17-1	90718.623	-68165.800
F-17-2	90718.623	-68165.800
F-18-1	90718.623	-68165.800
F-18-2	90718.623	-68165.800
F-19-1	90718.623	-68165.800
F-19-2	90718.623	-68165.800
F-20-1	90718.623	-68165.800
F-20-2	90718.623	-68165.800
F-21-1	90718.623	-68165.800
F-21-2	90718.623	-68165.800
F-22-1	90718.623	-68165.800
F-22-2	90718.623	-68165.800



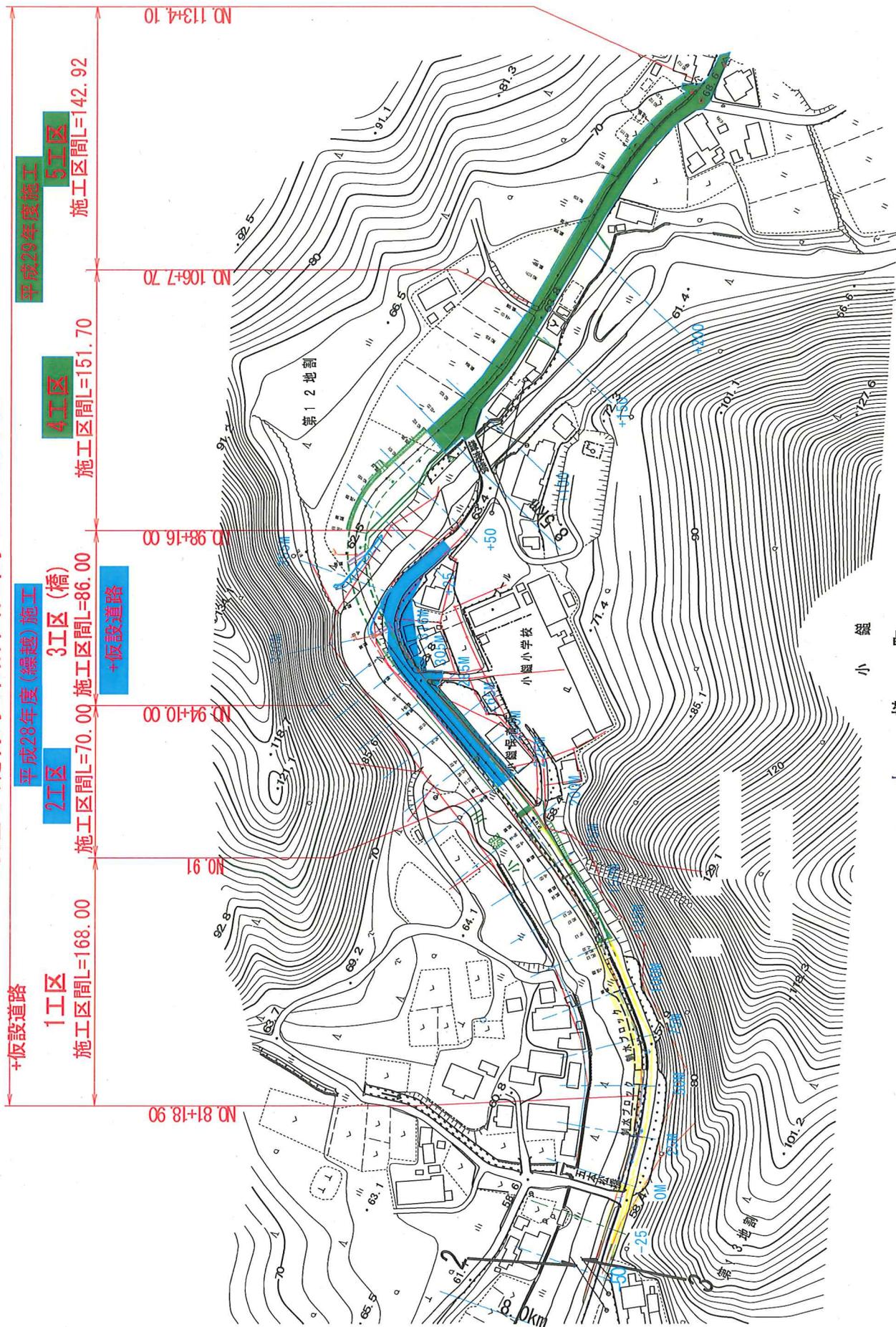
岩手県上閉伊郡大

課	全
系統図及び測点配点図	全
設計	
平成 年 月 日	縮尺

# 町道小鉮線整備年次計画 (予定) 平面図

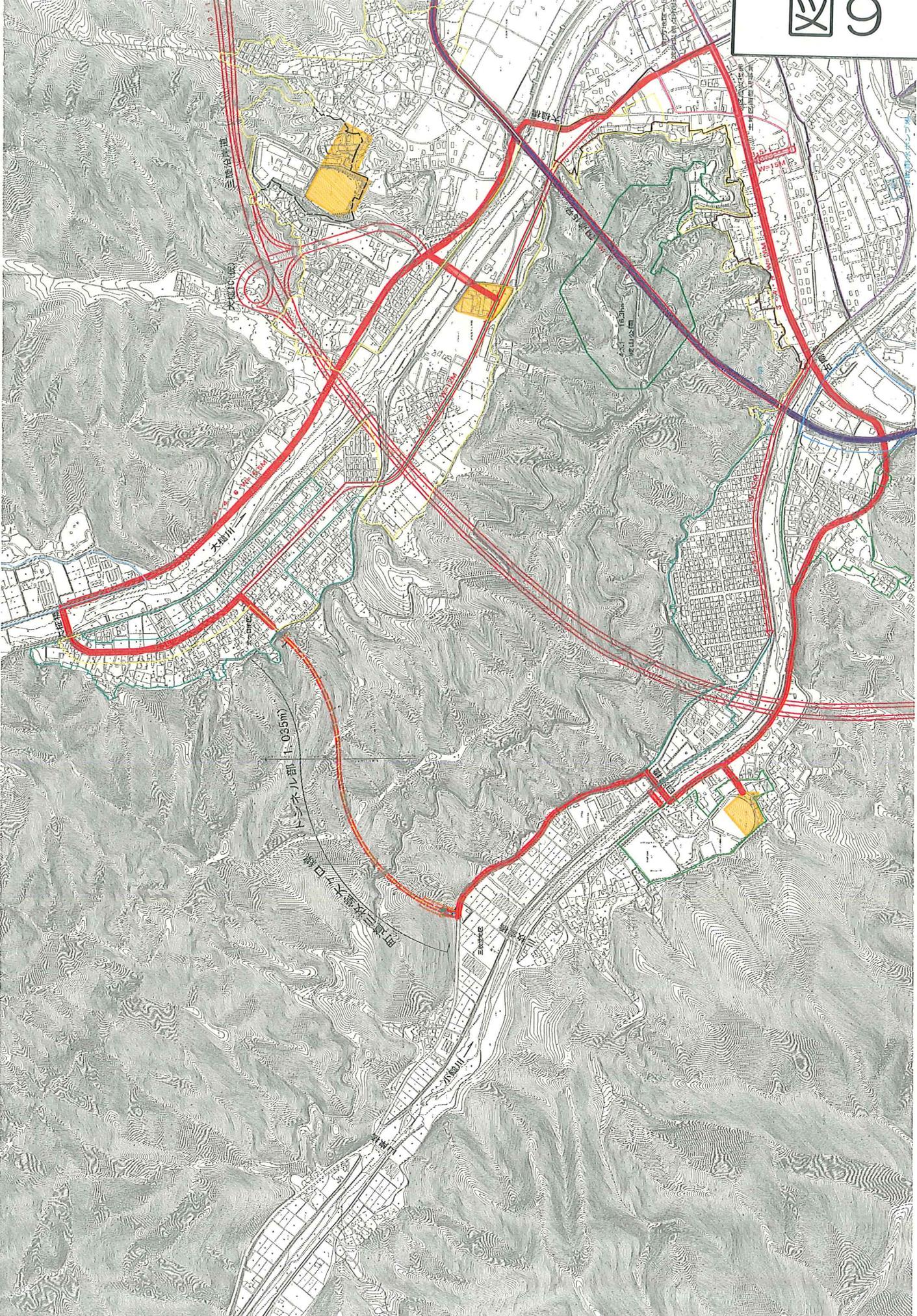
S=1:2000

町道小鉮線事業計画区間 L=618.62m



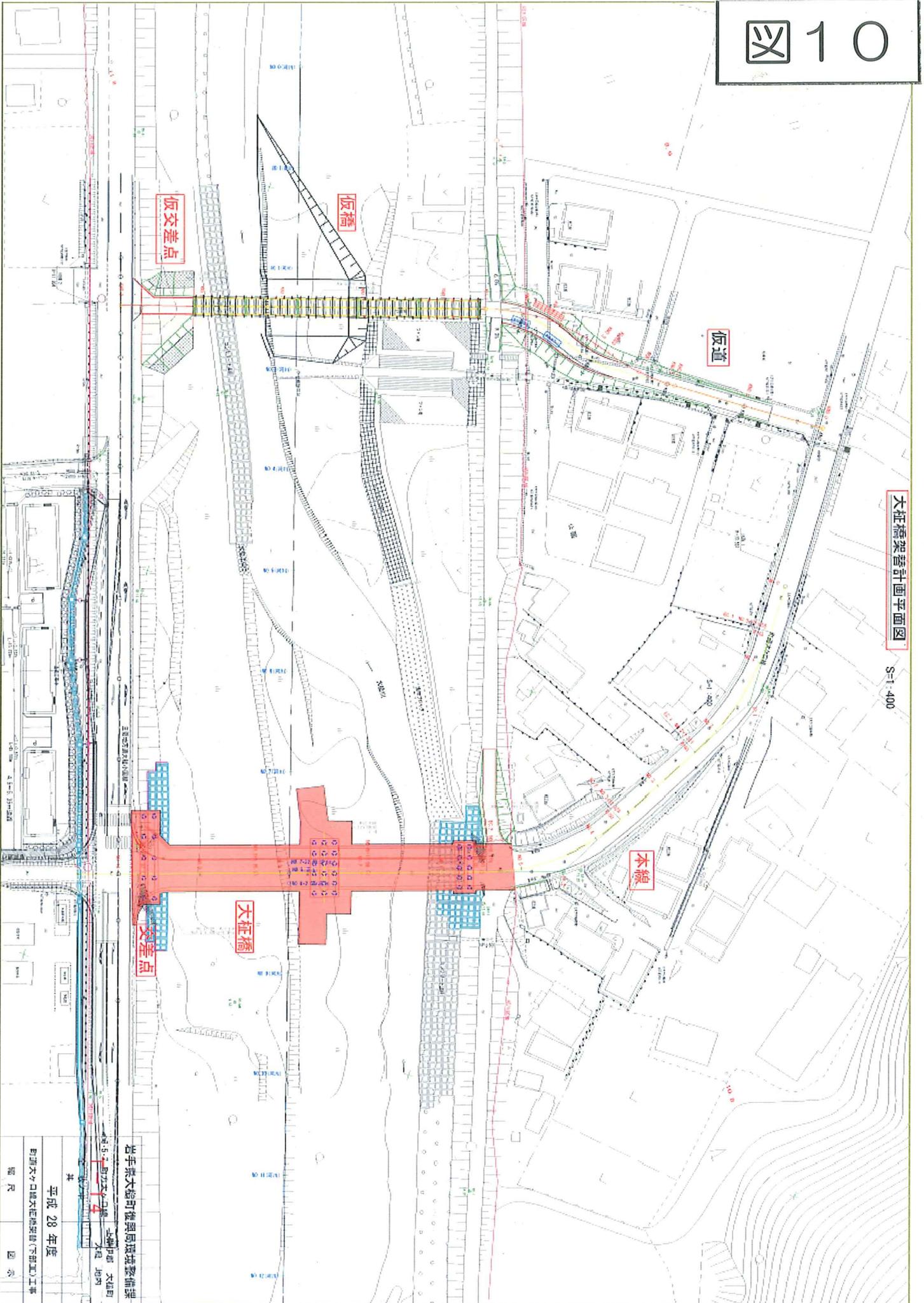
小鉮 町

大 槌



2.1 W=23.51

2.1 W=23.51



旭手集大線町並見風景整備事業

旭手集大線町並見風景整備事業(下部工)工事

平成 28 年度

旭手集大線町並見風景整備事業(下部工)工事

旭手集大線町並見風景整備事業(下部工)工事

旭手集大線町並見風景整備事業(下部工)工事

旭手集大線町並見風景整備事業(下部工)工事

旭手集大線町並見風景整備事業(下部工)工事

旭手集大線町並見風景整備事業(下部工)工事

# 古里古里処理場前線整備工事

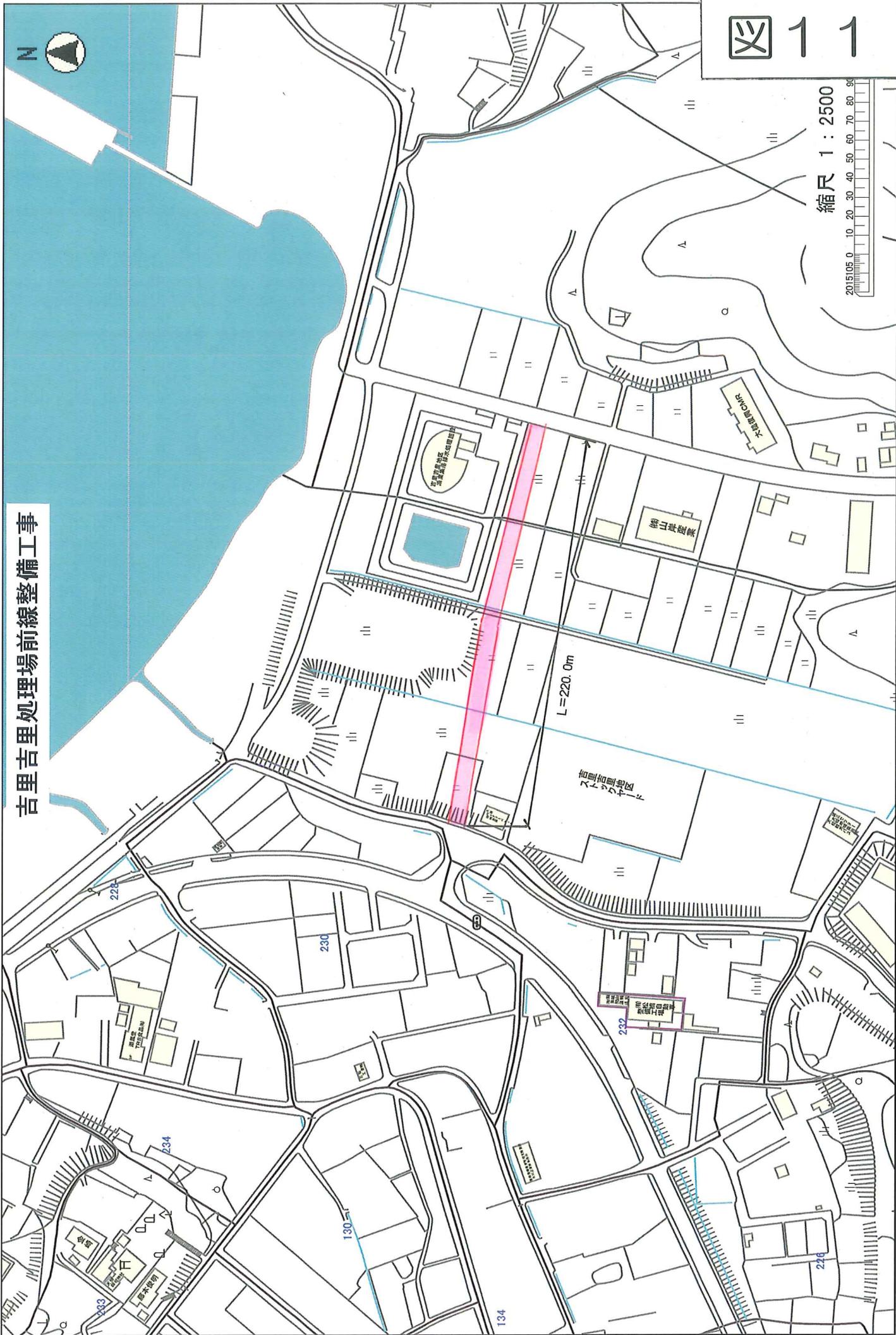


図 1 1

縮尺 1 : 2500



# 屯所被災状況及び跡地写真

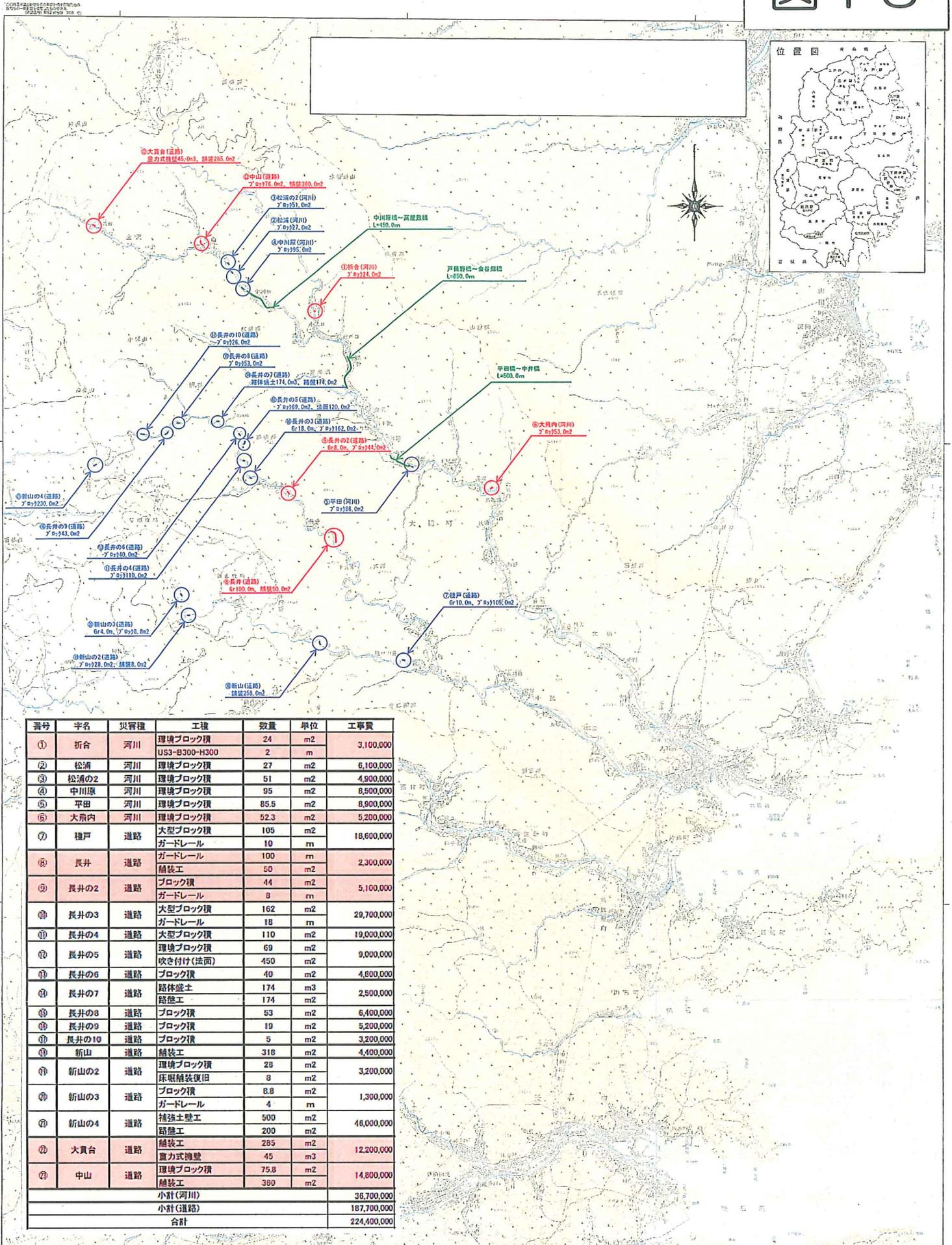
大槌町消防団第1分団第3部（1階）消防会館（2階）



## 消防会館建設予定地

大槌町源水地区（旧大槌中学校プール）





番号	字名	災害種	工種	数量	単位	工事費
①	折合	河川	環境ブロック積 US3-B300-H300	24 2	m <sup>2</sup> m	3,100,000
②	松浦	河川	環境ブロック積	27	m <sup>2</sup>	6,100,000
③	松浦の2	河川	環境ブロック積	51	m <sup>2</sup>	4,900,000
④	中川原	河川	環境ブロック積	95	m <sup>2</sup>	8,500,000
⑤	平田	河川	環境ブロック積	85.5	m <sup>2</sup>	8,900,000
⑥	大森内	河川	環境ブロック積	52.3	m <sup>2</sup>	5,200,000
⑦	榎戸	道路	ガードレール	10	m	18,600,000
⑧	長井	道路	ガードレール 舗装工	100 50	m m <sup>2</sup>	2,300,000
⑨	長井の2	道路	ブロック積 ガードレール	44 8	m <sup>2</sup> m	5,100,000
⑩	長井の3	道路	大型ブロック積 ガードレール	162 18	m <sup>2</sup> m	28,700,000
⑪	長井の4	道路	大型ブロック積	110	m <sup>2</sup>	19,000,000
⑫	長井の5	道路	環境ブロック積	69	m <sup>2</sup>	9,000,000
⑬	長井の6	道路	吹き付け(法面) ブロック積	450 40	m <sup>2</sup> m <sup>2</sup>	4,800,000
⑭	長井の7	道路	路体盛土 路盤工	174 174	m <sup>3</sup> m <sup>2</sup>	2,500,000
⑮	長井の8	道路	ブロック積	53	m <sup>2</sup>	6,400,000
⑯	長井の9	道路	ブロック積	10	m <sup>2</sup>	5,200,000
⑰	長井の10	道路	ブロック積	5	m <sup>2</sup>	3,200,000
⑱	新山	道路	舗装工	318	m <sup>2</sup>	4,400,000
⑲	新山の2	道路	環境ブロック積 床厚舗装復旧	28 8	m <sup>2</sup> m <sup>2</sup>	3,200,000
⑳	新山の3	道路	ブロック積 ガードレール	8.8 4	m <sup>2</sup> m	1,300,000
㉑	新山の4	道路	補強土壁工 路盤工	500 200	m <sup>2</sup> m <sup>2</sup>	46,000,000
㉒	大貫台	道路	舗装工 重力式擁壁	285 45	m <sup>2</sup> m <sup>3</sup>	12,200,000
㉓	中山	道路	環境ブロック積 舗装工	75.8 380	m <sup>2</sup> m <sup>2</sup>	14,800,000
小計(河川)						36,700,000
小計(道路)						187,700,000
合計						224,400,000



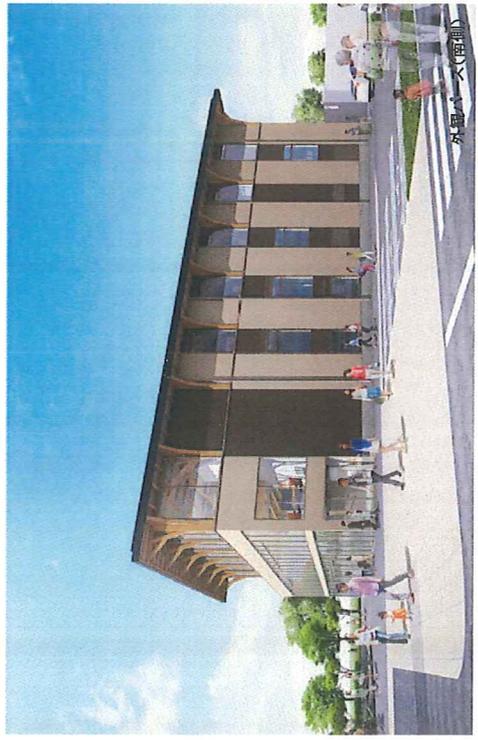
外観デザイン・構造計画



周辺施設と一体的な利用を促す「ふれあい回廊」

御社地公園に面して「ふれあい回廊」(エンタランスホールやホールウェイ)を配置します。「ふれあい回廊」は日常の歩行空間ネットワークとして活用し、周辺施設と一体的な利用を促す役割を果たします。また周囲の景観との調和を考慮し、隣接する御社地公園側は2階吹き抜けのガラスファサードで構成し、統一感のあるデザインとします。

3階西側部分には、学習コーナーと図書館会議室を設け、御社地公園を眺めることができます。御社地公園からも施設内へのアクセシビリティを感じることができ、視線と動線が行きかいます。

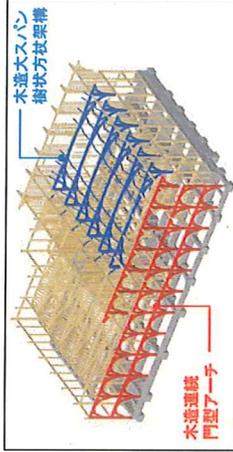


純木造建築の実現

国内初の純木造3階建ての図書館複合建築物を計画します。1階間接耐火構造の柱・梁とするために燃えしろ設計とし、木材の粘り強さと力強さを構造体として表現します。

合理的な構造の木造連続門型アーチ

御社地公園側のファサードの木軸組は各階、2段方柱による木造連続門型アーチにより水平力に抵抗します。3層に重なった木造連続門型アーチは、他の部分の高耐力壁(JS A3301で標準化された片面構造用合板張り15層相当の高耐力壁)と共に高い耐震安全性(重要度係数1.25)を発揮することも合理的な構造です。また3階図書館の上部は、6m以下の流通集成材を用いて、荷状方柱架構により大スパンをとびます。



BIM(3次元CAD)による木造架構モデル

大建町産材の木材を使用

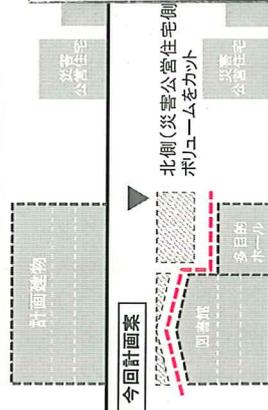
木造架構は現地木材を製材したものを仕口加工用の機械を有する専門業者で加工を行い、現地で施工を行います。木造架構の接合部施工方法は特殊な技術を用いなくても施工可能な設計とします。木造架構の部材はできるだけ中断面材を用いることにより、特殊な材を必要とせず、地元企業でもメンテナンスが容易な計画とします。

コストパフォーマンスの高い中断面材の採用

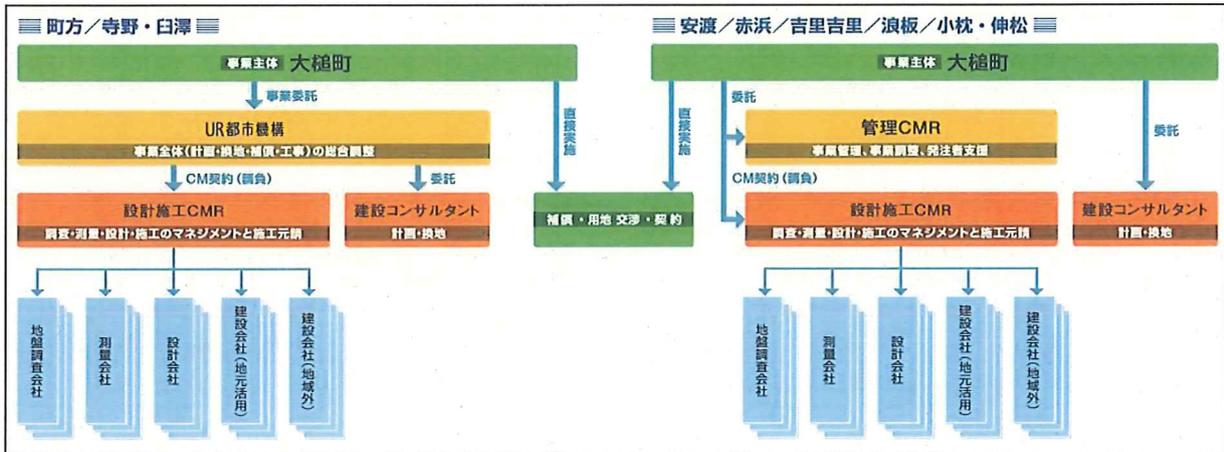
各階の床組・小屋組は、一般に流通している中断面材を使用します。地域材を利用して県内外に広く分布している近隣の小中断面集成材工場およびプレカット工場で生産可能です。汎用品である住宅用梁受金物によって構成するため、経済的かつ工期内の部材調達を可能にします。

建物の北側の高さを抑え、周辺環境に配慮した計画

敷地北側の災害公営住宅地への日影状況に配慮し、建物北側には2層分の建物高さの多目的ホールを配置します。また最上階部分の屋根は勾配屋根とすることで、周辺建物への圧迫感を低減し、日影状況に配慮します。



### ■ 平成29年度 当初予算資料 CM方式 基本的スキーム

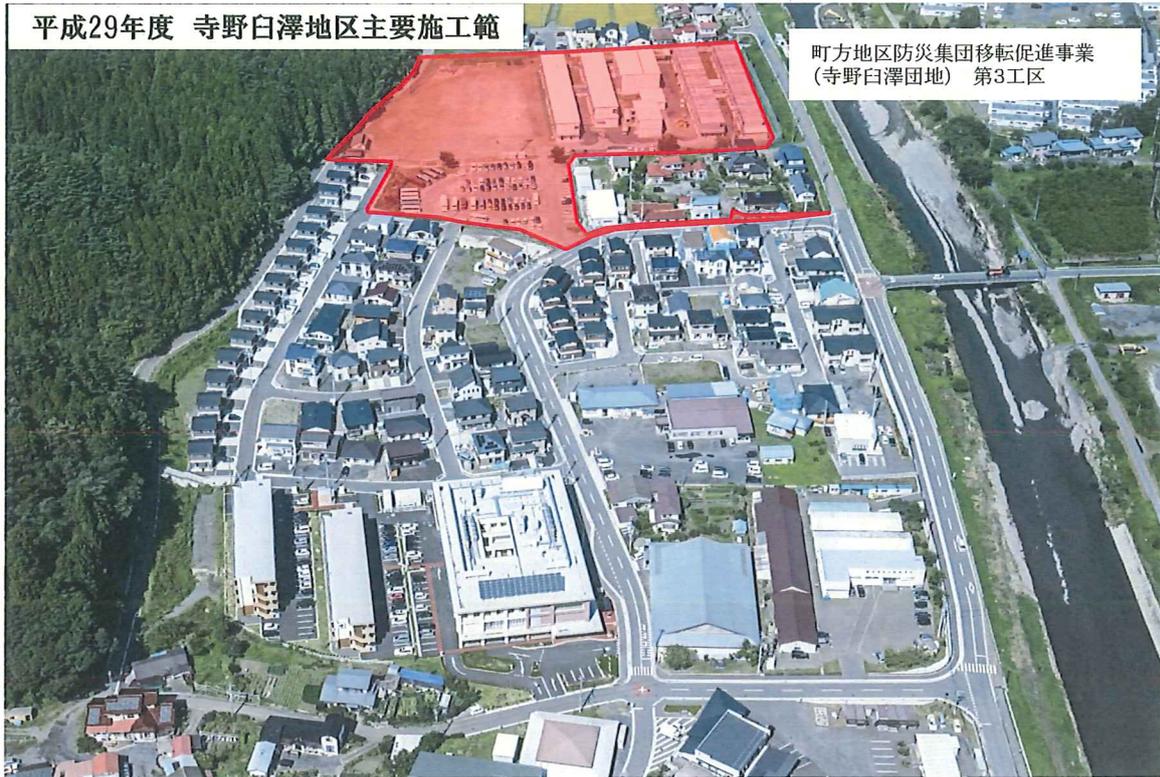


### ■ 平成29年度 当初予算資料 主要な施工範囲

各地区主要な施工箇所、事業等を抜粋。



平成29年度 寺野白澤地区主要施工範



平成29年度 浪板地区主要施工範



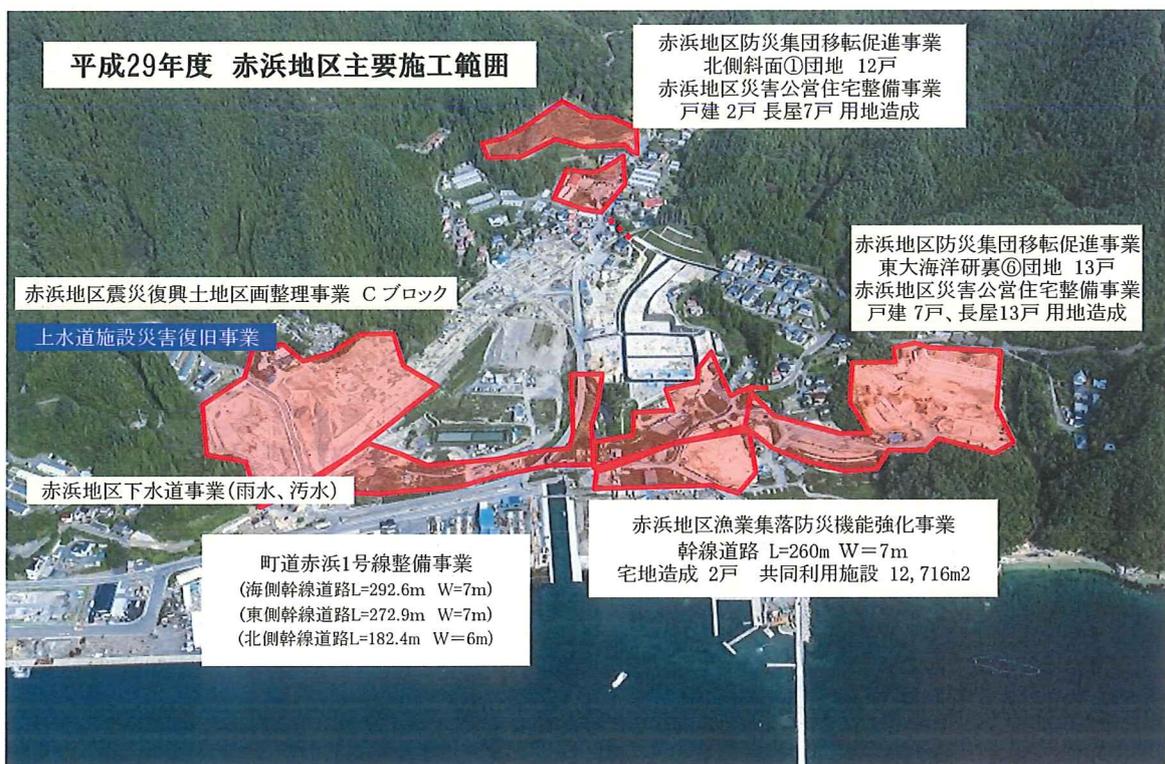


平成29年度 吉里吉里地区主要施工範囲

吉里吉里地区震災復興土地地区画整理事業  
Cブロック

上水道施設災害復旧事業

吉里吉里地区漁業集落防災機能強化事業(雨水、汚水)



平成29年度 赤浜地区主要施工範囲

赤浜地区防災集団移転促進事業  
北側斜面①団地 12戸  
赤浜地区災害公営住宅整備事業  
戸建 2戸 長屋7戸 用地造成

赤浜地区防災集団移転促進事業  
東大海洋研裏⑥団地 13戸  
赤浜地区災害公営住宅整備事業  
戸建 7戸、長屋13戸 用地造成

赤浜地区震災復興土地地区画整理事業 Cブロック

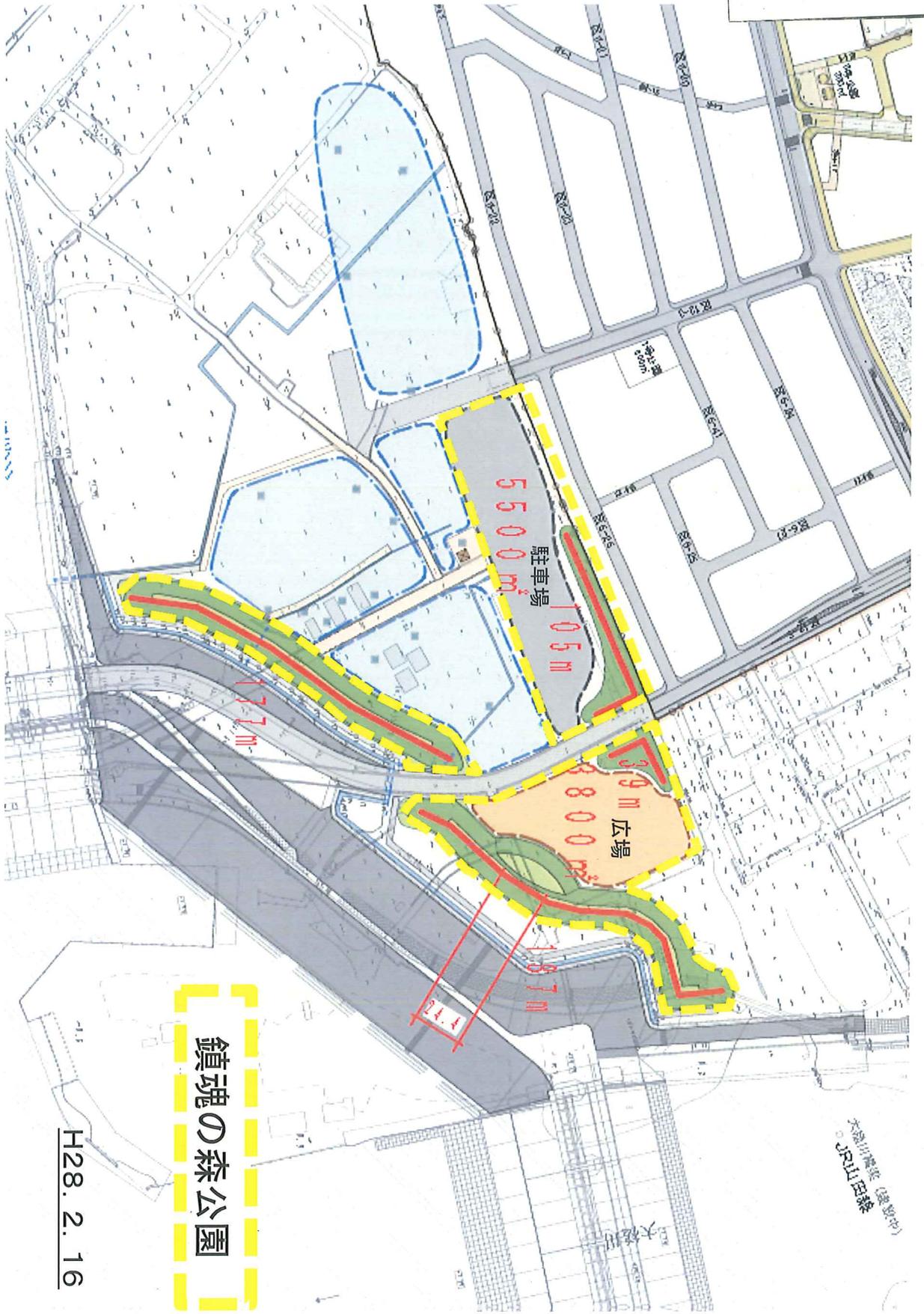
上水道施設災害復旧事業

赤浜地区下水道事業(雨水、汚水)

町道赤浜1号線整備事業  
(海側幹線道路L=292.6m W=7m)  
(東側幹線道路L=272.9m W=7m)  
(北側幹線道路L=182.4m W=6m)

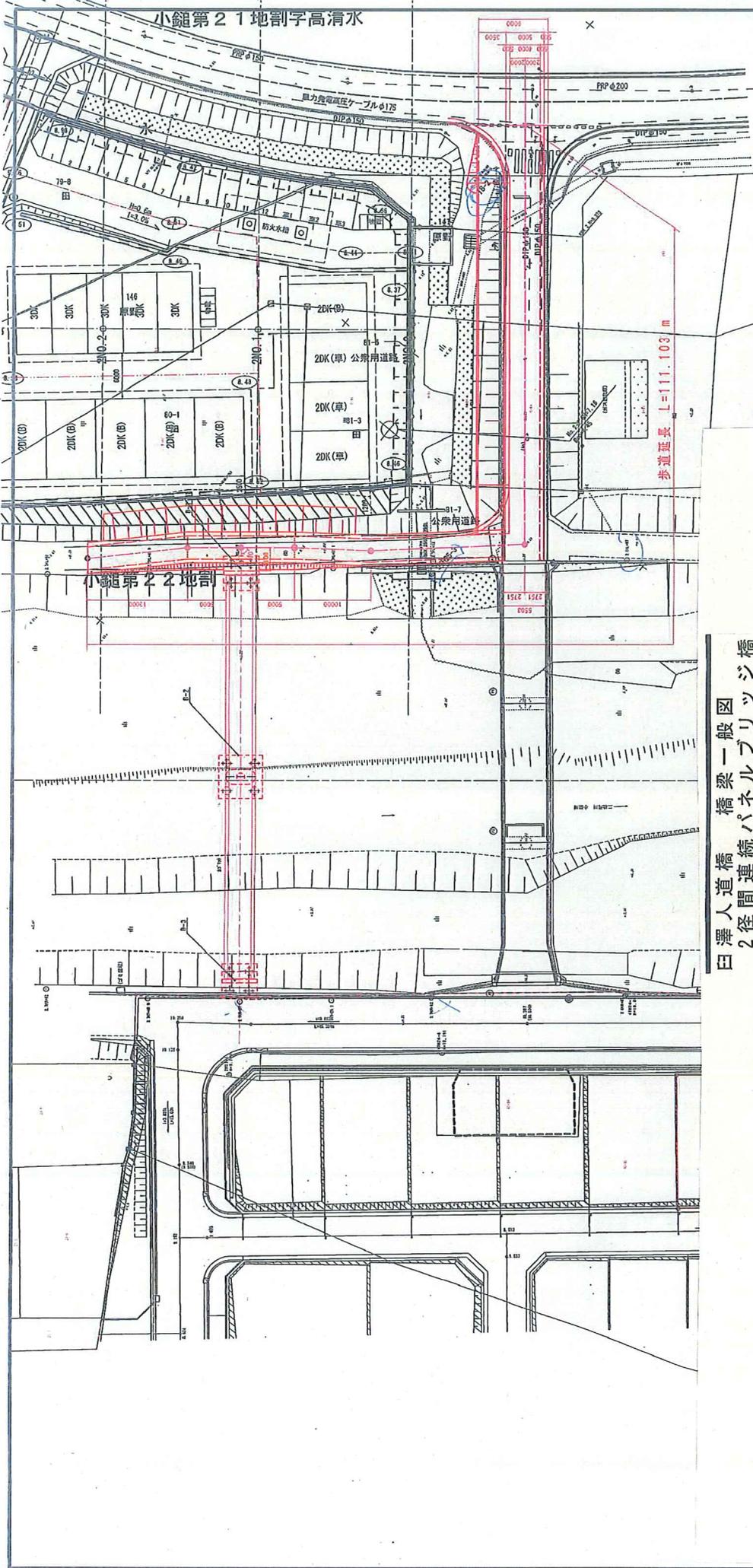
赤浜地区漁業集落防災機能強化事業  
幹線道路 L=260m W=7m  
宅地造成 2戸 共同利用施設 12, 716m<sup>2</sup>





鎮魂の森公園

H28. 2. 16

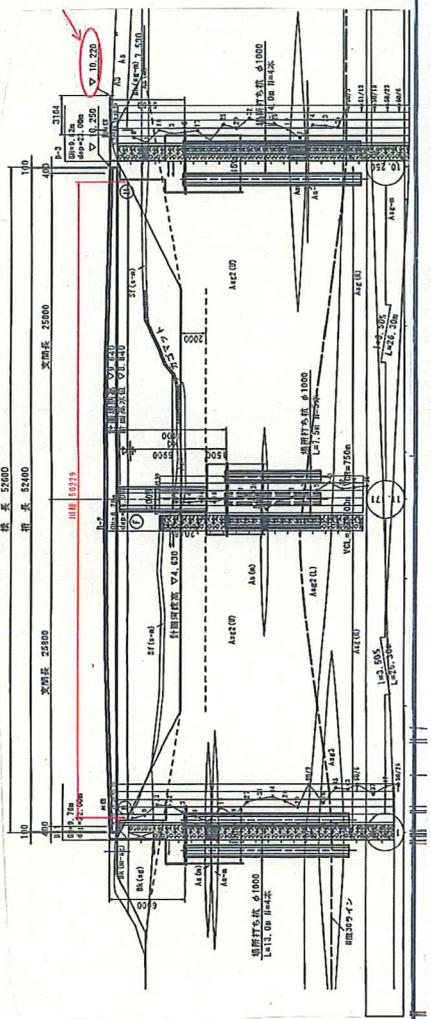


この図面は原図を  
いさぎよく取り  
尺は原図に對する

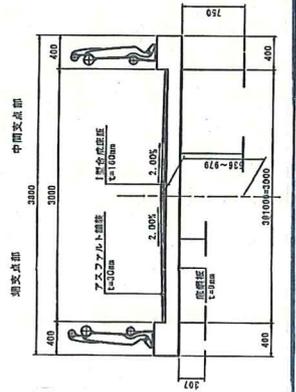
大 概	
白線入線	中
全	平
成	尺

白澤人道橋 橋梁一般図  
2径間連続パネルブリッジ

側面図 S=1:200



側面図 S=1:30

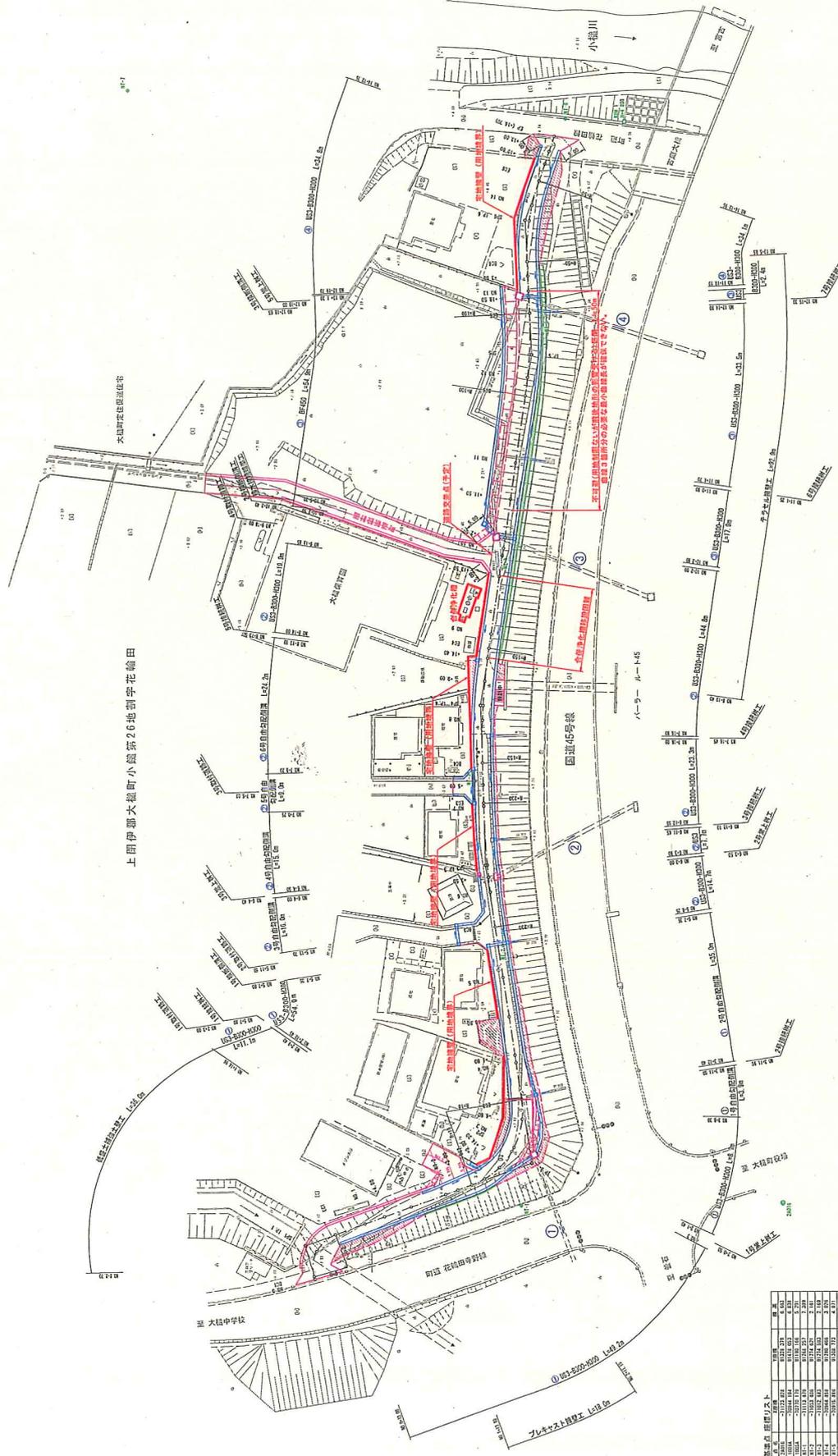


大	町蓮花輪田9号線
全	敷ノ中
平	成
縮	尺

国道45号併設協議区間 L=233m

NO.3

NO.14+13.00



敷地面積(㎡)

区分	面積	用途
1	1,234.56	商業
2	2,345.67	住宅
3	3,456.78	公共
4	4,567.89	工業
計	11,604.90	

敷地面積(㎡)

区分	面積	用途
1	1,234.56	商業
2	2,345.67	住宅
3	3,456.78	公共
4	4,567.89	工業
計	11,604.90	